

## 報告事項ア 主要施策成果報告書について（各課）

10款 教育費  
1項 教育総務費

一般会計

歳出

1目 教育委員会費	庶務課	S D G s	
予算現額	3,589,000円	決算額の 財源内訳	一般財源 2,849,070円
決算額	2,849,070円		
(前年度決算額)	3,068,072円)		

## 説明

1 教育委員会運営事業 予算現額 3,589,000円 (3,528,000円) 1.7%増  
決算額 2,849,070円 (3,068,072円) 7.1%減

(1) 教育委員会運営事業 2,769,070円

(事業の目的及び概要)

学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱及び教育職員の身分取扱に関する事務を行い、並びに社会教育その他教育、学術及び文化・スポーツに関する事務を管理し及びこれを執行するために設置された行政委員会である。

(事業の成果)

次のとおり教育委員会を開催し、教育行政の適切な運営に寄与した。

区 分	開催日数 [回]	開 催 内 容 [件]				計
		例 規	人 事	教育指導	その他	
定例会	12	3	2	11	23	39
臨時会	2	0	0	2	0	2
計	14	3	2	13	23	41

(2) 教育委員会点検評価事業 80,000円

(事業の目的及び概要)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会が実施した事業・施策等について、点検評価を実施する。

(事業の成果)

教育委員会の事業・施策等について自己評価を行い、愛知教育大学名誉教授の船尾日出志氏に依頼して外部評価を実施し、次年度以降の事業・施策等の課題を明らかにすることができた。

2目 事務局費	庶務課	SDGs		
予算現額	134,065,000円	決算額の 財源内訳	県支出金	11,000円
決算額	130,333,000円		その他特財	2,397,401円
(前年度決算額)	124,323,336円)		一般財源	127,924,599円

説明

1 庶務課事務管理事業 予算現額 127,984,000円 (122,901,000円) 4.1%増  
 決算額 124,510,044円 (119,307,294円) 4.4%増  
 教育長人件費  
 一般職人件費 (12人)

2 学校基本調査事業 予算現額 13,000円 (13,000円) 増減無  
 決算額 12,509円 (12,707円) 1.6%減

(事業の目的及び概要)

文部科学省の基幹統計で、小中学校及び幼稚園に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的としている。

(事業の成果)

基本的事項を調査し、基礎的データを得た。

3 遠距離通学児童通学費補助事業 予算現額 28,000円 (28,000円) 増減無  
 決算額 28,000円 (28,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

碧南市遠距離通学費補助金交付規程に基づき、遠距離から通学する小学生の自転車通学に要する保護者の経費負担の軽減を図ることを目的としている。

(事業の成果)

学校長の許可を得て自転車通学をする小学生で、片道の通学距離が3キロメートル以上の者の保護者に対して補助金を交付した。補助金の額は小学校入学時に14,000円。

交付対象者数 2人 28,000円

4 私立高等学校等授業料等補助事業 予算現額 3,480,000円 (3,480,000円) 増減無  
 決算額 3,230,958円 (3,330,000円) 3.0%減

(事業の目的及び概要)

碧南市私立高等学校等授業料等補助金交付規程に基づき、私立高等学校等に在籍する者の授業料等の補助を行うことにより、保護者の経費負担の軽減及び公私立学校間における保護者負担の格差是正を図るとともに、教育の機会均等の原則を確保し、もって私立学校教育の振興に寄与することを目的としている。

(事業の成果)

補助金は、私立高等学校又は私立専修学校の高等課程に在籍する者の保護者に対して交付した。令和2年度から補助金の額は、所得区分に応じて年額12,

000円若しくは年額18,000円(上限額)とした。

年額 12,000円	52人	624,000円
年額 18,000円	143人	2,574,000円
授業料実際負担額	6人	32,958円

受給者数の推移

区分	元年度	2年度	3年度
12,000円	133人	57人	52人
15,000円	105人		
18,000円		146人	143人
実際負担額	0人	2人	6人
計	238人	205人	201人

**5 まなびさぼーと資金支給事業 予算現額 395,000円(1,612,000円)75.5%減  
決算額 395,000円(482,000円)18.0%減**

(事業の目的及び概要)

碧南市まなびさぼーと資金支給に関する条例に基づき、教育振興を図り将来社会に有用な人材を育成するため、学校教育法の規定による高等学校及び中学校に在学する生徒に対する学資の支給を行うことを目的としている。

(事業の成果)

- (1) 高校生 月額9,000円×12月×3人 324,000円  
受給者数の推移

区分	元年度	2年度	3年度
高校生	9人	4人	3人

- (2) 中学生 71,000円

科学教育に関する優秀な研究をした個人・グループに支給した。

- ア 最優秀賞 20,000円 1点  
研究テーマ：アクアリウム環境に及ぼす光の色の影響
- イ 優秀賞 10,000円 該当なし
- ウ 準優秀賞 5,000円 2点  
研究テーマ：メダカを探せ！  
研究テーマ：庭の厄介者！謎の物体を探れ！
- エ 努力賞 2,000円 12点
- オ きらり賞 1,000円 17点

**6 まなびさぼーと基金積立事業**

予算現額 2,003,000円(1,003,000円)99.7%増  
決算額 2,002,401円(1,002,247円)99.8%増

(事業の目的及び概要)

まなびさぼーと資金に必要な財源を確保するために、当該基金を設置し、積立てるものである。

(事業の成果)

令和3年度中の積立額は、基金利子分及び寄付によるものであった。

これに対して、取崩額はまなびさぼーと資金支給事業に充当した。

基金の状況 (円)	2年度末現在高	3年度積立額	3年度取崩額	3年度末現在高
	1,861,182	2,002,401	395,000	3,468,583

**7 まなびさぼーと資金支給審査会運営事業**

予算現額 30,000円 (30,000円) 増減無  
決算額 22,088円 (29,088円) 24.1%減

(事業の目的及び概要)

教育委員会の諮問に応じ、まなびさぼーと資金の支給対象者について、当該審査会を設置し審査する。

審査会は8人以内で組織され、中学校長及び識見を有する者を教育委員会が任命する。

(事業の成果)

委員は6人で2回開催し、まなびさぼーと高校生及び中学生の認定について審査した。

**8 学校等情報配信事業**

予算現額 132,000円 (132,000円) 増減無  
決算額 132,000円 (132,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

携帯電話やパソコンのメールを使用して、不審者情報や学校行事等の日程変更等に関する情報配信を行う。

(事業の成果)

学校から保護者等への情報伝達に利用されている。

3目 教育指導費	学校教育課	SDGs	
予算現額	275,160,000 円	決算額の 財源内訳	国庫支出金 4,504,000 円
決算額	246,718,527 円		その他特財 900,330 円
(前年度決算額	265,392,655 円)		一般財源 241,314,197 円

説明

1 学校教育課事務管理事業 予算現額 2,848,000 円 (3,021,000 円) 5.7%減  
決算額 2,573,821 円 (2,647,981 円) 2.8%減

2 学校教材・資料整備事業 予算現額 36,175,000 円 (58,556,000 円) 38.2%減  
決算額 34,535,730 円 (55,784,258 円) 38.1%減

(事業の目的及び概要)

小中学校における学習、指導のために、学校教材・資料を整備する。

(事業の成果)

- (1) 小中学校副読本等充実事業 9,663,025 円  
児童生徒の学習をより豊かなものにするため、教科用図書以外に補助的な学習教材を与え、学習の一層の強化・充実を図った。  
道徳副読本・ことばのきまり等
- (2) 小中学校指導用資料充実事業 887,196 円  
小中学校教師用教科書・指導書、特別支援学級用資料・教材、外国人児童生徒指導用資料の充実を図った。
- (3) 小学校教科書改訂対応事業 23,985,509 円  
小学校教科書改訂に伴い、教師用教科書・指導書を購入した。

3 生徒指導事業 予算現額 89,244,000 円 (84,729,000 円) 5.3%増  
決算額 79,164,875 円 (74,798,542 円) 5.8%増

(事業の目的及び概要)

碧南市の小中学校の児童・生徒が心身ともに、より豊かな学校生活を送れるよう教育的諸活動を支援する。

(事業の成果)

- (1) 教育相談事業 189,279 円  
・教育相談…相談ケース人数 76 人 (面接回数：延べ 410 回)  
(※R2… 相談ケース人数 60 人 面接回数：延べ 431 回)  
・適応指導教室…12 人 (※R2…10 人)
- (2) 小中学校文化部運動部代表派遣事業 65,000 円  
東海大会や全国大会に出場する選手・団体への奨励費
- (3) 音楽会実施事業 0 円  
市立幼稚園・小中学校音楽会 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
- (4) 特別支援教育・通級教室実施事業 59,315 円  
・交流活動…市内特別支援学級運動会 (中止) や即売会 (校内即売会に変更) の実施

- ・啓発活動…年間2回 機関誌「ささえあい」発行、広報「へきなん」掲載
- ・通級教室…小学校7校、中学校1校  
対象児童：76人（言語障害、情緒障害、LD）
- (5) 生き方発見チャレンジ活動事業 143,240円
  - ・職場体験学習…企業、公共施設等職場体験。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）代替となる活動を実施し働くことや将来の生き方の方向性等を学んだ。
- (6) 外国人児童生徒指導事業 4,758,000円
  - ・外国人児童生徒に対して、巡回指導や保護者会、個人懇談の通訳等  
ポルトガル語協力者2人、スペイン語協力者1人、  
その他の言語協力者3人（インドネシア語、タガログ語、ベトナム語）
- (7) 小中学校心の教室相談事業 15,206,333円
  - ・小学校（年間）相談回数…1,565回、遊び回数…1,272回  
その他…1,116件、児童支援…3,730校時  
（※R2 … 相談1,270回、遊び994回、他983件、支援3,738校時）  
（※R1 … 相談1,223回、遊び1,009回、他1,134件、支援2,760校時）
  - ・中学校（年間）面接相談…957件、電話相談…18件  
その他…1,816件、生徒支援…3,421校時  
（※R2 … 面接712件、電話55件、他2,148件、支援3,590校時）  
（※R1 … 面接710件、電話35件、他1,868件、支援2,592校時）
- (8) 特別支援教育推進事業 13,000円
 

発達障害児等への特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育推進委員会を開催する。また、専門家による巡回指導を実施し、支援の方法などを指導する。

特別支援教育推進委員会では、幼・保と小中学校、相談室等との連携を進めるための方策について協議した。個別の教育支援計画の活用や校内の支援体制のあり方、相談活動を今後の支援に生かすことなどを話し合った。また、発達障害児の支援や就学支援に生かした。
- (9) スクールカウンセラー活用事業 5,346,000円
 

全小学校において、スクールカウンセラーを活用し、相談活動を行う。

（5中学校には県費でカウンセラー配置）

年間相談件数 … 897件、年間相談時間 … 960時間  
（※R2 … 相談件数812件、相談時間943時間）  
（※R1 … 相談件数783件、相談時間815時間）

相談内容…発達障害・友人関係・家庭生活・不登校・いじめなど
- (10) 学校生活支援事業 51,853,177円
 

スクールアシスタント配置事業（会計年度任用職員43人）

発達障害や身体に障害のある児童の自立をめざして支援し、安心して充実した生活ができるための一助とすることを目的とする事業。また、言語の支援を必要とする外国籍児童も増加傾向にあるため、令和元年10月から通訳のできるアシスタントを増員し、支援を行っている。

43人のスクールアシスタントを要望のあった小学校7校に配置した。対象児童は心身ともに安心、安全な学校生活を送りながら、自立に向けて成長している。

年度途中の退職で42人となった。

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
<b>4 教職員研究・研修事業</b>	<b>予算現額</b> 5,081,000円	(5,097,000円)	0.3%減
	<b>決算額</b> 4,924,122円	(4,889,568円)	0.7%増

(事業の目的及び概要)

学校経営の充実と教職員の資質向上のために各種研修を実施する。

(事業の成果)

- |                            |            |
|----------------------------|------------|
| (1) 現職教育研修委託事業             | 1,995,000円 |
| (2) 学校教員・教諭研修事業            | 43,550円    |
| ・新規採用教員研修会…市内6回            |            |
| ・管理職研修会…1回                 |            |
| ・指導者研修会…1回(中止)             |            |
| ・教科指導員研修会…1回(中止)           |            |
| ・普通救命講習会…1回                |            |
| ・小学校教員実技研修会…3回(夏季3回)       |            |
| ・学校訪問指導…11小中学校             |            |
| ・教育工学研修会…12回               |            |
| (3) 教職員研究指導委託事業            | 2,773,000円 |
| ・小中学校生徒指導・中学校進路指導・碧南市教育研修会 |            |
| (4) 教育研究室・教育論文募集事業         | 112,572円   |

効果的な指導法、適切な教育理論の確立を図るための研究を委嘱し、教育水準の向上を図ることを目的とする。研究紀要を毎年発刊する。

教育論文募集は毎年実施する。

各種研修、指導を実施し、教職員の資質・指導力向上を図った。

<b>5 魅力ある学校づくり実施事業</b>	<b>予算現額</b> 1,522,000円	(1,738,000円)	12.4%減
	<b>決算額</b> 1,380,039円	(1,431,341円)	3.6%減

(事業の目的及び概要)

地域の特色を生かした魅力ある教育活動を展開し、地域に開かれた、地域に信頼される学校づくりをめざすために行う事業である。

- (1) 新川和太鼓クラブ充実事業(新川小)
- (2) 中央小いきいきふれあい活動事業(中央小)
- (3) 地域の伝統と文化を引き継ぐクラブ活動事業(大浜小)
- (4) 地域と連携した藤井達吉子ども美術館づくり事業(棚尾小)
- (5) 日進ふれ愛生き生きランド事業(日進小)
- (6) FBC(学校花壇コンクール)活動事業(鷺塚小)
- (7) エコクラブによる油ヶ淵の水質調査活動・ホタル飼育活動事業(西端小)
- (8) 焼き物作りを通して、地域とのふれあいを深める活動事業(新川中)
- (9) 「敬と愛」を高める体験・交流活動事業(中央中)
- (10) SNSを正しく利用できるICTスキル名人育成事業(南中)
- (11) 地域の人とふれあい豊かな心を育む緑化活動事業(東中)
- (12) 地域協働の学校づくり事業(西端中)

(事業の成果)

各学校が地域の特色を生かした魅力ある教育活動を展開した。地域の人・もの・ことの

財産を教育活動に利用することができ、地域に信頼され認められる教育活動を展開することができた。

## 6 指導法改善事業

予算現額 312,000円(312,000円) 増減無  
決算額 260,000円(260,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

授業実践における指導理念・指導方法の改善・工夫等を指導していただけるアドバイザーを希望する小中学校へ派遣し、指導法改善をとおして教育の質の向上を図る。

- ・新川小学校 豊田大谷高等学校 渉外次長 近藤信彦 先生  
中日新聞 NIEコーディネーター 岩井伸江 先生  
テーマ『豊かな心と共に生きる力を育む』新小っ子の育成
- ・大浜小学校 豊橋市立岩田小学校 教諭 豊田雅樹 先生  
テーマ「豊かな心をもつ浜っ子の育成ー役割と責任を果たし、自己有用感を高める活動を通してー」
- ・棚尾小学校 愛知教育大学 教授 加納誠司 先生  
愛知教育大学 非常勤講師 角谷和彦 先生  
テーマ「ひと・もの・こととかかわって学び、考えを深める棚尾っ子の育成ー棚小3つのTを手だてとしてー」
- ・日進小学校 岐阜聖徳学園大学 准教授 山田貞二 先生  
テーマ「豊かな心をもち 他者と共によりよく生きる子どもの育成ー家庭・地域社会との連携を通してー」
- ・西端小学校 西尾市立東部中学校 校長 石川雅春 先生  
テーマ「共に学び、共に伸びる子ー確かな道徳の確立性を目指してー」
- ・新川中学校 未来高等学校 校長 小島真由子 先生  
テーマ「互いの良さ認め、前向きに生きようとする生徒の育成～主体的・対話的で深い学びの実践を通して」
- ・中央中学校 桜花学園大学 非常勤講師 小林美記代 先生  
前刈谷市立小高原小学校 校長 犬塚章夫 先生  
テーマ「学びを楽しむ生徒を育てるー主体的・対話的で深い学びを生み出す単元の工夫を通してー」
- ・東中学校 西尾市立東部中学校 校長 石川雅春 先生  
西尾市立一色中学校 校長 山下清幸 先生  
西三河教育事務所 主査 神谷崇仁 先生  
テーマ「豊かな心をもち、互いに響きあう生徒の育成ーともに考え、語り、聴く活動を通して」

(事業の成果)

各校の研究テーマに即して、授業研究や講義等の研修を行うことで、教員の授業力向上を図ることができた。また、年々増加している若手教員にとっても具体的な指導の在り方について学べる機会となっており、有意義な事業となっている。

## 7 学校教育力向上指定研究委託事業

予算現額 600,000円(600,000円) 増減無  
決算額 600,000円(600,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

市教育委員会が指定する研究指定校が、3年間、設定したテーマで研究を進め、学校の教育活動を充実させるとともに、3年目に研究発表会を開催し、市内外の教職員に研究の成果を報告することで、その成果の普及に努める。

(事業の成果)

- ・研究1年目 日進小学校 テーマ決定、基礎研究
- ・研究2年目 南中学校 研究実践
- ・研究3年目 棚尾小学校 研究発表

**8 療休等緊急対応代替教職員配置事業** 予算現額 350,000円(350,000円) 増減無  
決算額 249,000円(189,000円) 31.7%増

(事業の目的及び概要)

療休等により急な欠員が生じた場合に、県費代替教員等が配置されるまでの間、市費により配置し対応する。

(事業の成果)

8小中学校において、県の配置までの期間に年間249時間配置した。代替教職員の配置により、授業等、学校運営が順調に実施できた。

**9 少人数指導授業推進事業 (会計年度任用職員7人)**

予算現額 26,182,000円(27,651,000円) 5.3%減  
決算額 21,746,515円(21,248,322円) 2.3%増

(事業の目的及び概要)

小学校1年生・2年生を対象に1クラス30人を超える学校に非常勤講師を1名配置するとともに、小学校2年生が3年生に進級する際、学級減となる学校についても非常勤講師を1名配置し、少人数指導に取り組む。対象教科は、国語、算数を主とし、生活科、体育等の教科でのティームティーチングも含め、個に応じたきめ細かな指導の充実に努めることを目的とする。

非常勤講師配置校

新川小学校、中央小学校、大浜小学校、棚尾小学校、鷺塚小学校、西端小学校の6校で7人を配置

(事業の成果)

少人数によりきめ細かな指導が行えるため、基礎・基本の学習事項や基本的な生活習慣の習得を図ることができた。また、教員の児童一人一人にかかわる時間が増えたため、児童に確かな学力の定着を図ることができた。

**10 小学校外国語活動事業** 予算現額 20,328,000円(20,328,000円) 増減無  
決算額 19,800,000円(19,800,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

5、6年生の「外国語科」70時間のうち35時間と、3、4年生の「外国語活動」35時間にALT(外国語指導助手)を派遣し、学級担任等とティームティーチングで授業を実施した。ALTの派遣により、英語に慣れ親しみ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることを目的としている。(ALT4人)

## (事業の成果)

A L Tを通して生きた英語にふれることで、楽しく英語を学ぶことができた。授業の流れや教材の検討だけでなく、事前にA L Tとの打ち合わせを行い、実際の授業をより有効なものにしている。

## 1 1 学校図書館活動推進事業（司書職員）（会計年度任用職員 8 人）

予算現額 11,106,000 円（13,061,000 円）15.0%減

決算額 10,280,481 円（11,906,226 円）13.7%減

## (事業の目的及び概要)

図書館相談活動、貸し出し時間の確保、蔵書の管理、地域ボランティアとの連携を行い、学校図書館の充実を図る。

## (事業の成果)

全小学校に1人ずつ、中学校に1人を巡回方式で図書館司書を配置し、年間1,020時間の業務にあたった。小学校の図書指導の授業では、担任と連携しながら読み聞かせやレファレンスなどを行った。さらに休み時間も専門の常駐者がいることで、利用がしやすい環境を整えることができ、利用指導の工夫をすることもできた。

小中学校共に管理運営面では、本の修繕、曝書、新刊受入や古い本の廃棄を適切に実施し、図書室の学習環境がより整備された。

## 1 2 中学校英語活動事業

予算現額 10,164,000 円（10,164,000 円）増減無

決算額 9,900,000 円（9,900,000 円）増減無

## (事業の目的及び概要)

中学校における英語教育のため、A L Tを市内全中学校へ派遣している。各校、年間約10週ずつ勤務し、教科担任とともにチームティーチングで生徒の指導にあたる。英語を使ったコミュニケーションを中心とした活動を繰り返す中で、英語指導の充実に努める。また、英語スピーチコンテストの指導にもあたる。（A L T 2 人）

## (事業の成果)

A L Tとの会話を多く取り入れた授業の中で、生徒は楽しく英語を学んでいる。生の英語に触れ、正しい発音を学んでいる。

## 1 3 中学校生徒指導対応充実事業（会計年度任用職員 6 人）

予算現額 19,786,000 円（22,620,000 円）12.5%減

決算額 18,413,512 円（21,388,543 円）13.9%減

## (事業の目的及び概要)

中学校において、生徒指導上、特別の注意が必要な生徒に対し、学校生活を円滑に営むための特別の指導が行われるように、市独自の措置として生徒指導加配対応非常勤講師を各校に1人配置し、生徒の健全育成と問題行動の予防や解決を図る。

## (事業の成果)

・市内5校すべてに配置されたことにより、どの学校も生徒指導主事の授業時間数が軽減された。そのため、生徒指導主事の校内生徒指導にかける時間が増加し、学校全体が落ち着いた状態となった。

- ・生徒指導加配対応非常勤講師の配置により、時間的な余裕ができた生徒指導主事を中心に、校内規則の徹底や規範意識の高揚に取り組むことができた。
- ・全校生徒が落ち着きつつあり、全校集会や生徒集会、また学年集会などが、静かに、しっかりできるようになった。

14 小中学校ハートフレンド派遣事業 予算現額 2,768,000円(2,922,000円) 5.3%減  
決算額 2,750,733円(2,910,807円) 5.5%減

(事業の目的及び概要)

市内小中学校において、不登校や問題行動など、問題を抱える児童・生徒のための相談員(ハートフレンド)として教員志望の大学生等を活用し、訪問指導や学習支援などに取り組み、児童生徒の支援に効果的な取り組みについて調査研究を行う。

(事業の成果)

29人のハートフレンドで、学校において児童生徒支援を行ったり、個別に家庭訪問や学校外で相談活動を行ったりした。延べ時間数にして約2,934時間の相談活動であった。その結果、学校での児童生徒支援においては、心に悩みをもった児童生徒の早期の相談活動により、不登校につながっていくことを未然に防ぐことができた。また定期的な家庭訪問や相談活動により、生活リズムが改善し、不登校傾向の児童生徒の表情が明るくなり、友達と上手に接することができるようになる成果がみられた。

15 学校教育研究等受託事業 予算現額 1,000,000円(1,000,000円) 増減無  
決算額 438,866円(0円) 皆増

(事業の目的及び概要)

学校教育の資質向上を図るため、特に必要な研究領域に関する調査研究等を県より受託し実施する。

(事業の成果)

- ・「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」を西端小学校が受託。指導計画を工夫し道徳の授業を行い、子どもたちが理由や根拠を示しながら話す活動を取り入れることで、自分の思いが入りより深い話し合いができるようになってきた。
- ・「地域とともにある学校づくり推進事業」を東中学校が受託。地域の特性をいかした体験活動や地域の人とかかわる機会が増え、生徒に郷土を大切にする気持ちが育ってきた。

16 みどりの学校実施事業 予算現額 17,159,000円(17,801,000円) 3.6%減  
決算額 12,235,971円(10,720,162円) 14.1%増

(事業の目的及び概要)

豊かな自然環境の中で集団宿泊を通じ、児童生徒と自然とのふれあいや人間的ふれあいを深めるとともに、地域社会への理解を深めるなど貴重な体験を与え、児童生徒の心身ともに調和のとれた健全な育成を図る。

(事業の成果)

大自然の中での集団生活において、子どもたちは生き生きと活動することができ、満足感を感じることができた。宿泊場所では、声をかけあい部屋の整頓や清掃等を協力してやり切ることができた。これらの経験が、子どもたちの自立を促すとともに、友達関係を深

めることとなった。新型コロナウイルス感染拡大防止により宿泊数を減らしたり、時期を変更した学校もあったが、全学校実施することができた。

- ・小学校 参加者 664人、時期 6月～11月、場所 愛知県野外教育センター
- ・中学校 参加者 707人、時期 7月～11月、場所 愛知県旭高原自然の家

**17 日本語教育支援充実事業** 予算現額 13,515,000円(13,515,000円)増減無  
決算額 13,514,780円(13,514,780円)増減無

(事業の目的及び概要)

日本語教育が必要な児童生徒に対して、学習を通じ、学校生活や社会生活に関するルールを理解し、最低限の意思疎通が可能となるよう日本語の初期指導を行った。

(事業の成果)

6教室開設し、36人の児童生徒の受入れを行った。

**18 養護教諭支援員配置事業(会計年度任用職員5人)**  
予算現額 817,000円(817,000円)増減無  
決算額 317,081円(362,501円)12.5%減

(事業の目的及び概要)

養護教諭が宿泊学習等で不在になる学校へ養護教諭免許所持者等を派遣し、安心安全な学校運営を図る。

(事業の成果)

修学旅行、みどりの学校対応で224時間の配置を行った。

**19 小学校英語専科事業(会計年度任用職員2人)**  
予算現額 7,879,000円(7,394,000円)6.6%増  
決算額 5,330,411円(5,055,458円)5.4%増

(事業の目的及び概要)

専門的できめ細やかな指導により確かな英語の学力の定着を図るため、小学校5、6年を中心に必要な学校に対し、英語専科非常勤講師を配置する。

(事業の成果)

県費英語専科教員未配置の小学校に2人配置し、充実した英語教育を実施することができた。

**20 新型コロナウイルス対応修学旅行支援事業**  
予算現額 8,324,000円(8,324,000円)増減無  
決算額 8,302,590円(7,985,166円)4.0%増

(事業の目的及び概要)

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から移動用バスの増便等に対する支援を行い、安心安全な修学旅行の実施をするとともに保護者負担軽減を図る。

(事業の成果)

バス増便や時期、行先等変更による宿泊施設キャンセル料などの支援を行い、全小中学校の修学旅行を実施することができた。

1目 学校管理費	庶務課 学校教育課	S D G s		
予算現額	227,110,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	13,057,000円
決算額	192,391,023円		その他特財	43,175,167円
(前年度決算額	179,870,980円)		一般財源	136,158,856円

説明

1 小学校管理費配分事業 予算現額 18,586,000円 (19,646,000円) 5.4%減  
決算額 16,535,902円 (17,828,557円) 7.3%減

(事業の目的及び概要)

学校の管理運営に必要な経常経費(消耗品/食糧費/印刷製本費/燃料費など)をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

(1) 配分事業	14,592,874円
新川小学校	2,603,513円
中央小学校	2,112,147円
大浜小学校	1,919,823円
棚尾小学校	2,283,078円
日進小学校	1,568,725円
鷺塚小学校	2,235,145円
西端小学校	1,870,443円
(2) 臨時事業	1,943,028円
感染症対策及び学習保障支援として必要な消耗品購入のための臨時配分	
新川小学校	199,944円
中央小学校	694,854円
大浜小学校	117,221円
棚尾小学校	99,985円
日進小学校	291,997円
鷺塚小学校	239,233円
西端小学校	299,794円

2 小学校施設維持管理事業

予算現額 93,586,000円 (125,034,000円) 25.2%減  
決算額 88,089,570円 (85,244,438円) 3.3%増

(事業の目的及び概要)

学校施設の保守点検や修繕を実施し、適切な維持管理を行う。

(事業の成果)

施設の修繕や保守点検を行い、児童が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めた。

消耗品費(ごみ袋、蛍光灯等)	1,022,856円
燃料費(プロパンガス料)	2,936,858円

一般会計	歳出	10款 2項	教育費 小学校費
光熱水費（電気料、上下水道料）		53,425,948	円
修繕料（新川小学校FF式ストーブ修理等）		9,247,447	円
役務費（簡易専用水道検査）		121,440	円
委託料（ごみ収集委託、樹木剪定委託等）		20,347,890	円
使用料及び賃借料（キャッチ利用料、NHK受信料等）		755,792	円
原材料費（グラウンド整地用山砂等）		231,339	円

### 3 小学校スクールヘルパー派遣事業

予算現額 1,451,000円（1,434,000円）1.2%増  
 決算額 1,372,081円（1,394,693円）1.6%減

（事業の目的及び概要）

校内の環境美化作業、簡易な修繕、校内安全点検等を行う人材を各学校に派遣し、学校施設の管理運営業務を支援する。

（事業の成果）

スクールヘルパーの派遣により、校内の美化、安全が保たれ、教員が児童と向き合う時間が確保された。

委託料（スクールヘルパー派遣） 1,372,081円

### 4 小学校管理用備品整備事業

予算現額 5,622,000円（6,035,000円）6.8%減  
 決算額 4,833,166円（5,574,467円）13.3%減

（事業の目的及び概要）

小学校の管理用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

（事業の成果）

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な管理運営を行った。

消耗品費（給食用白衣等） 1,414,506円

修繕料（ミシン修繕等） 71,060円

備品購入費（強力裁断機、冷蔵庫等） 3,347,600円

### 5 小学校災害賠償補償給付事業

予算現額 491,000円（496,000円）1.0%減  
 決算額 390,740円（325,960円）19.9%増

（事業の目的及び概要）

全国市長会学校災害賠償保険の加入及び碧南市学校災害補償給付金の支払いを行う。

（事業の成果）

災害賠償補償保険料 4,033人 300,740円

入院補償給付金 4人 90,000円

受給者数の推移

区分	30年度	元年度	2年度	3年度
入院補償給付金受給者	9人	3人	2人	4人

## 6 小学校施設長寿命化事業

予算現額 77,300,000円 (49,000,000円) 57.8%増  
 決算額 52,233,500円 (38,623,200円) 35.2%増

(事業の目的及び概要)

老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。

(事業の成果)

委託料 (日進小学校トイレ改修工事設計業務委託)	4,917,000円
工事請負費	47,316,500円
新川小学校体育館外壁屋根改修工事	31,092,600円
西端小学校体育館外壁改修工事	16,223,900円

## 7 小学校管理費臨時事業

予算現額 30,074,000円 (35,364,000円) 15.0%減  
 決算額 28,936,064円 (30,879,665円) 6.3%減

(事業の目的及び概要)

小学校施設の維持管理、補修や学校管理に要する臨時的な経費。

(事業の成果)

各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。また、感染症対策及び学習保障支援として必要な消耗品や備品を整えることができた。

消耗品費 (Apple TV HD、ハンズフリー拡声器等)	5,322,240円
修繕料 (各小学校遊具修繕等)	9,307,545円
使用料及び賃借料 (大浜小学校始め4校体育館LED賃貸借業務)	708,400円
工事請負費 (日進小学校本館廊下階段床改修工事)	8,923,300円
備品購入費 (全自動高圧蒸気滅菌器等)	4,674,579円

2目 教育振興費	庶務課 学校教育課	S D G s		
予算現額	180,694,000 円	決算額の	国庫支出金	1,597,960 円
決算額	175,798,148 円	財源内訳	一般財源	174,200,188 円
(前年度決算額)	199,851,721 円)			

説明

1 小学校教材費配分事業 予算現額 5,084,000 円 (5,084,000 円) 増減無  
決算額 4,795,723 円 (4,952,611 円) 3.2%減

(事業の目的及び概要)

授業に必要な教材等に関する経費 (消耗品/印刷製本費など) をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川小学校	930,912 円
中央小学校	760,315 円
大浜小学校	487,714 円
棚尾小学校	760,000 円
日進小学校	483,976 円
鷲塚小学校	735,890 円
西端小学校	636,916 円

2 小学校教育環境整備事業 予算現額 6,764,000 円 (8,994,000 円) 24.8%減  
決算額 5,754,277 円 (8,007,058 円) 28.1%減

(事業の目的及び概要)

小学校の教育用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

(事業の成果)

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な教育振興を行った。

消耗品費 (ブックスタンド等)	2,886,788 円
修繕料 (楽器修繕)	812,153 円
備品購入費 (電子式直線ミシン等)	2,055,336 円

3 小学校図書室充実事業 予算現額 4,657,000 円 (4,739,000 円) 1.7%減  
決算額 4,617,261 円 (4,687,227 円) 1.5%減

(1) 図書整備事業 4,155,261 円

(事業の目的及び概要)

児童の読書活動を推進するために必要な学校図書館用図書の整備を図る。

(事業の成果)

課題図書及び一般図書の整備を行い、児童の読書活動の推進を行った。	
消耗品費 (図書館用雑誌等)	212,213 円
委託料 (図書表装)	347,088 円

一般会計	歳出	10款 2項	教育費 小学校費
備品購入費（図書）			3,595,960円
(2) 図書室OA化事業			462,000円
(事業の目的及び概要)			
児童の読書活動を推進するために、学校図書コンピュータシステムを導入し、図書室の環境整備を図る。			
(事業の成果)			
使用料及び賃借料（図書システムリース料）			462,000円

**4 小学校児童就学援助事業** 予算現額 25,553,000円（33,924,000円）24.7%減  
決算額 23,106,727円（29,131,677円）20.7%減

(事業の目的及び概要)

学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学困難などの児童の保護者に対し、必要な援助をする。

(事業の成果)

学用品費及び学校給食費等を援助することにより、義務教育の円滑な実施に寄与した。

- |                     |      |             |
|---------------------|------|-------------|
| (1) 要保護・準要保護児童就学援助費 | 325人 | 20,496,542円 |
| (2) 特別支援教育就学奨励費     | 80人  | 2,610,185円  |

受給者数の推移

区分	元年度	2年度	3年度
要保護・準要保護児童就学援助費	322人	329人	325人
特別支援教育就学奨励費	60人	72人	80人
計	382人	401人	405人

**5 小学校教育用コンピュータ運営事業**

予算現額 29,277,000円（18,009,000円）62.6%増  
決算額 28,714,883円（17,648,268円）62.7%増

(事業の目的及び概要)

全小学校のコンピュータ室に設置している教育用コンピュータを整備し、情報教育の推進に努める。

(事業の成果)

全小学校のコンピュータ室に設置しているパソコン、プリンタ及びサーバ類の機器の維持管理を適切に実施した。

- |                             |             |
|-----------------------------|-------------|
| 消耗品費（プリンタトナー、CD-R等）         | 2,819,343円  |
| 修繕料（パソコン修理）                 | 253,660円    |
| 委託料（定期保守点検及び緊急サポート）         | 3,665,200円  |
| 使用料及び賃借料（パソコン各校41台、サーバ各校1台） | 21,976,680円 |

## 6 小学校校内LAN運営事業

予算現額 31,442,000円 (31,288,000円) 0.5%増  
決算額 31,363,216円 (31,286,216円) 0.2%増

(事業の目的及び概要)

全小学校のそれぞれの校内におけるLAN環境維持運営及び校務支援システムの円滑な運用を図る。

(事業の成果)

インターネット利用料、LAN保守委託、ウィルス対策ソフト・校務支援システム使用料等に対処することにより、教職員の仕事環境円滑化に寄与した。

役務費 (インターネット利用料、メールアドレス管理料)

2,533,493円

委託料 (定期保守点検及び緊急サポート)

1,832,600円

使用料及び賃借料 (パソコン291台、センターサーバ機器、ネットワーク機器、校務支援システム、情報セキュリティ対策管理ソフト等)

26,997,123円

## 7 小学校GIGAスクール構想推進事業

予算現額 77,917,000円 (105,600,000円) 26.2%減  
決算額 77,446,061円 (104,138,664円) 25.6%減

(事業の目的及び概要)

文部科学省が掲げるGIGAスクール構想を推進するため、ICT環境整備を図る。

(事業の成果)

各普通教室・特別教室等に、無線LAN環境の構築を行い、一人一台タブレットを導入したことで、ICTを活用する教育環境ができた。

(1) 庶務課分

68,289,507円

消耗品費 (タブレット保護フィルム等)

140,360円

役務費 (インターネット回線利用料)

1,700,160円

委託料 (無線LAN整備等整備委託等)

2,818,200円

使用料及び賃借料 (タブレット端末児童用3,987台、教員用270台)

63,630,787円

(2) 学校教育課分

9,156,554円

委託料 (小学校ICT支援員配置事業)

8,637,200円

使用料及び賃借料 (授業目的公衆送信補償金)

519,354円

1目 学校管理費	庶務課 学校教育課	S D G s		
予算現額	182,550,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	6,882,000円
決算額	153,913,217円		その他特財	52,875,000円
(前年度決算額	161,300,383円)		一般財源	94,156,217円

説明

1 中学校管理費配分事業 予算現額 14,482,000円 (14,984,000円) 3.4%減  
決算額 13,495,265円 (13,883,502円) 2.8%減

(事業の目的及び概要)

学校の管理運営に必要な経常経費(消耗品/食糧費/印刷製本費/燃料費など)をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

(1) 配分事業	11,797,788円
新川中学校	2,299,825円
中央中学校	1,909,083円
南中学校	3,177,601円
東中学校	2,594,125円
西端中学校	1,817,154円
(2) 臨時事業	1,697,477円
感染症対策及び学習保障支援として必要な消耗品購入のための臨時配分	
新川中学校	186,949円
中央中学校	345,586円
南中学校	399,999円
東中学校	599,943円
西端中学校	165,000円

2 中学校施設維持管理事業

予算現額 62,797,000円 (86,475,000円) 27.4%減  
決算額 58,290,514円 (53,303,310円) 9.4%増

(事業の目的及び概要)

学校施設の保守点検や修繕を実施し、適切な維持管理を行う。

(事業の成果)

施設の修繕や保守点検を行い、生徒が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めた。

消耗品費(ごみ袋、蛍光灯等)	1,174,629円
光熱水費(電気料、上下水道料)	36,885,426円
修繕料(新川中学校体育館オペレーター等)	6,278,558円
役務費(簡易専用水道検査等)	168,220円
委託料(ごみ収集委託、樹木剪定委託等)	11,967,931円
使用料及び賃借料(キャッチ利用料、NHK受信料等)	1,507,180円

一般会計	歳出	10款 3項	教育費 中学校費
原材料費（グラウンド整地用山砂等）			308,570円

### 3 中学校スクールヘルパー派遣事業

予算現額 1,036,000円（1,024,000円）1.2%増  
 決算額 1,004,906円（1,010,727円）0.6%減

（事業の目的及び概要）

校内の環境美化作業、簡易な修繕、校内安全点検等を行う人材を各学校に派遣し、学校施設の管理運営業務を支援する。

（事業の成果）

スクールヘルパーの派遣により、校内の美化、安全が保たれ、教員が生徒と向き合う時間が確保された。

委託料（スクールヘルパー派遣） 1,004,906円

### 4 中学校管理用備品整備事業

予算現額 2,600,000円（11,840,000円）78.0%減  
 決算額 2,186,098円（10,079,685円）78.3%減

（事業の目的及び概要）

中学校の管理用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

（事業の成果）

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な管理運営を行った。

消耗品費（椅子、つい立等） 663,630円

修繕料（耕運機修理） 14,564円

備品購入費（紙折り機等） 1,507,904円

### 5 中学校災害賠償補償給付事業

予算現額 383,000円（388,000円）1.3%減  
 決算額 272,562円（177,260円）53.8%増

（事業の目的及び概要）

全国市長会学校災害賠償保険の加入及び碧南市学校災害補償給付金の支払いを行う。

（事業の成果）

災害賠償補償保険料 2,180人 162,562円

入院補償給付金 3人 110,000円

受給者数の推移

区分	30年度	元年度	2年度	3年度
入院補償給付金受給者	5人	3人	1人	3人

### 6 中学校施設長寿化事業

予算現額 57,400,000円（57,000,000円）0.7%増  
 決算額 36,490,300円（44,060,500円）17.2%減

（事業の目的及び概要）

老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。

一般会計	歳出	10款 3項	教育費 中学校費
------	----	-----------	-------------

(事業の成果)

工事請負費（西端中学校体育館屋根外壁改修工事） 36,490,300 円

**7 中学校管理費臨時事業**    **予算現額** 43,852,000 円（36,628,000 円）19.7%増  
**決算額** 42,173,572 円（30,981,399 円）36.1%増

(事業の目的及び概要)

中学校施設の維持管理、補修や学校管理に要する臨時的な経費。

(事業の成果)

各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。また、感染症対策及び学習保障支援として必要な消耗品や備品を整えることができた。

消耗品費（Apple TV HD、アクリルパーテーション等）

3,105,697 円

修繕料（各中学校体育器具修繕等）

6,288,920 円

委託料（中央中学校浄化槽清掃業務委託料）

654,720 円

工事請負費

25,840,100 円

中央中学校公共下水道接続工事

5,215,100 円

西端中学校廊下天井改修工事

6,431,700 円

西端中学校放送設備改修工事

4,334,000 円

新川中学校家庭科室屋上防水改修工事

4,909,300 円

南中学校高架水槽取替工事

4,950,000 円

備品購入費（全自動高圧蒸気滅菌器等）

4,517,875 円

負担金、補助及び交付金（中央中学校下水道受益者負担金）

1,766,260 円

2目 教育振興費	庶務課 学校教育課	S D G s		
予算現額	126,123,000 円	決算額の	国庫支出金	1,127,040 円
決算額	120,531,773 円	財源内訳	一般財源	119,404,733 円
(前年度決算額	132,052,513 円)			

## 説明

- 1 中学校教材費配分事業 予算現額 4,016,000 円 (4,016,000 円) 増減無  
決算額 4,015,690 円 (3,952,363 円) 1.6%増

(事業の目的及び概要)

授業に必要な教材等に関する経費（消耗品／印刷製本費など）をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川中学校	794,937 円
中央中学校	630,848 円
南中学校	1,133,905 円
東中学校	903,000 円
西端中学校	553,000 円

- 2 中学校教育環境整備事業 予算現額 8,177,000 円 (7,782,000 円) 5.1%増  
決算額 7,535,604 円 (6,933,547 円) 8.7%増

(事業の目的及び概要)

中学校の教育用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

(事業の成果)

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な教育振興を行った。

消耗品費（地球儀等）	3,237,720 円
修繕料（楽器修繕）	1,496,985 円
備品購入費（電子式直線ミシン等）	2,800,899 円

- 3 中学校図書室充実事業 予算現額 1,909,000 円 (1,947,000 円) 2.0%減  
決算額 1,870,625 円 (1,921,964 円) 2.7%減

(事業の目的及び概要)

生徒の読書活動を推進するために必要な学校図書館用図書の整備を図る。

(事業の成果)

課題図書及び一般図書の整備を行い、生徒の読書活動の推進を行った。

消耗品費（図書館用雑誌等）	306,765 円
委託料（図書表装）	138,894 円
備品購入費（図書）	1,424,966 円

4 中学校生徒就学援助事業

予算現額 25,186,000円 (28,400,000円) 11.3%減  
決算額 21,182,906円 (20,973,948円) 1.0%増

(事業の目的及び概要)

学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学困難などの生徒の保護者に対し、必要な援助をする。

(事業の成果)

学用品費及び学校給食費等を援助することにより、義務教育の円滑な実施に寄与した。

- (1) 要保護・準要保護生徒就学援助費 219人 20,086,716円
- (2) 特別支援教育就学奨励費 24人 1,096,190円

受給者数の推移

区 分	元年度	2年度	3年度
要保護・準要保護生徒就学援助費	189人	177人	219人
特別支援教育就学奨励費	22人	22人	24人
計	211人	199人	243人

5 中学校教育用コンピュータ運営事業

予算現額 19,854,000円 (12,748,000円) 55.7%増  
決算額 19,370,264円 (12,479,802円) 55.2%増

(事業の目的及び概要)

全中学校のコンピュータ室に設置している教育用コンピュータを整備し、情報教育の推進に努める。

(事業の成果)

全中学校のコンピュータ室に設置しているパソコン、プリンタ及びサーバ類の機器の維持管理を適切に実施した。

- 消耗品費 (プリンタトナー、CD-R等) 1,175,109円
- 修繕料 (パソコン修理) 168,795円
- 委託料 (定期保守点検及び緊急サポート) 2,618,000円
- 使用料及び賃借料 (パソコン各校41台、サーバ各校1台) 15,408,360円

6 中学校校内LAN運営事業

予算現額 22,460,000円 (22,350,000円) 0.5%増  
決算額 22,404,268円 (22,349,268円) 0.2%増

(事業の目的及び概要)

全中学校のそれぞれの校内におけるLAN環境維持運営及び校務支援システムの円滑な運用を図る。

(事業の成果)

インターネット利用料、LAN保守委託、ウィルス対策ソフト・校務支援システム使用料等に対処することにより、教職員の仕事環境円滑化に寄与した。

役務費（インターネット利用料、メールアドレス管理料）	1,809,637円
委託料（定期保守点検及び緊急サポート）	1,309,000円
使用料及び賃借料（パソコン196台、センターサーバ機器、ネットワーク機器、校務支援システム、情報セキュリティ対策管理ソフト等）	19,285,631円

## 7 中学校GIGAスクール構想推進事業

予算現額	44,521,000円	(63,895,000円)	30.3%減
決算額	44,152,416円	(63,441,621円)	30.4%減

（事業の目的及び概要）

文部科学省が掲げるGIGAスクール構想を推進するため、ICT環境整備を図る。

（事業の成果）

各普通教室・特別教室等に、無線LAN環境の構築を行い、一人一台タブレットを導入したことで、ICTを活用する教育環境ができた。

(1) 庶務課分	37,590,003円
消耗品費（タブレット保護フィルム等）	99,880円
役務費（インターネット回線利用料）	1,214,400円
委託料（無線LAN整備等整備委託等）	2,013,000円
使用料及び賃借料（タブレット端末生徒用2,168台、教員用175台）	34,262,723円
(2) 学校教育課分	6,562,413円
委託料（中学校ICT支援員配置事業）	6,138,000円
使用料及び賃借料（授業目的公衆送信補償金）	424,413円

1目 社会教育総務費	生涯学習課	SDGs	 
予算現額	146,828,000円	決算額の 財源内訳	その他特財 180,329円 一般財源 139,477,214円
決算額	139,657,543円		
(前年度決算額)	138,310,782円)		

説明

1 社会教育事務管理事業 予算現額 143,164,000円 (146,652,000円) 2.4%減  
決算額 138,075,337円 (138,000,831円) 0.1%増

一般職人件費 (17人)

(1) 社会教育関係登録団体数 358団体 (令和4年3月末現在)

(2) 文化振興団体活動費補助  
碧南文化協会補助金 1,755,000円

2 社会教育委員会議運営事業 予算現額 457,000円 (575,000円) 20.5%減  
決算額 93,800円 (74,880円) 25.3%増

(事業の目的及び概要)

社会教育委員会議の運営に係る経費。社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言を行う。委員9名 年間2回開催

(事業の成果)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議は書面開催となったが、県主催の研修会等にオンライン参加をするなど、社会教育委員の知見を深めることができた。

3 文化祭実施事業 予算現額 1,311,000円 (2,000円) 65,450.0%増  
決算額 1,156,243円 (1,230円) 93,903.5%増

(事業の目的及び概要)

文化意識の向上と地域文化の発展に寄与するため、第72回碧南市文化祭を開催した。

(1) 総合美術展 (公募展)

出品作品内訳

部門	委嘱作家	一般公募	総出品数
日本画	4	20	24
洋画	8	25	33
彫塑・工芸	8	31	39
書	16	77	93
写真	5	38	43
計	41	191	232
( )は令和元年度	(42)	(228)	(270)

令和2年度は開催中止

(2) 芸能発表会 (公募)

出演団体数 9団体

(3) 協賛団体作品展

文芸作品展、いけばな展、さつき展、高校生作品展、俳句会、無線公開

(事業の成果)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため茶会は中止となったが、多くの方に日頃の生涯学習成果を発表する機会と文化芸能に触れる機会を提供することができた。

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
<b>4 文化振興基金積立事業</b>	予算現額	205,000円	(234,000円) 12.4%減
	決算額	180,329円	(233,841円) 22.9%減

(事業の目的及び概要)

文化振興事業の円滑な推進に必要な財源を確保するための文化振興基金に、利子、寄附金等を積み立てる。

(事業の成果)

令和2年度末基金残高	139,790,196円
令和3年度積立額	180,329円
令和3年度末基金残高	139,970,525円

<b>5 ODOROMA I 実施事業</b>	予算現額	31,000円	(31,000円) 増減無
	決算額	30,800円	(0円) 皆増

(事業の目的及び概要)

市内で活動している洋舞団体・個人の相互理解と親睦を深めると共に、洋舞について市民の関心を高め碧南市の文化発展に寄与することを目的とする。

- (1) 日時 令和3年12月5日(日) 午前の部 10時から11時まで  
午後の部 15時から16時まで

- (2) 出場者 14団体  
(3) 入場者 約600名

(事業の成果)

多様なジャンルの洋舞の発表の場を提供し、幅広い世代の市民が洋舞に触れる機会を提供することができた。特に子どもや若者の発表の場として好評を得ている。

<b>6 社会教育総務費臨時事業</b>	予算現額	1,500,000円	(0円) 皆増
	決算額	0円	(0円) 増減無

(事業の目的及び概要)

碧南文化協会創立70周年記念事業に対して補助する経費。

(事業の成果)

新型コロナウイルス感染症拡大により、周年事業が中止となり補助金が戻入された。

<b>7 碧南市生涯学習推進計画改定事業</b>	予算現額	160,000円	(0円) 皆増
	決算額	121,034円	(0円) 皆増

(事業の目的及び概要)

平成24年3月に策定された第2次生涯学習推進計画が令和3年度に終了年度を迎えるため、新たな計画として第3次碧南市生涯学習推進計画を策定する。

(事業の成果)

第3次碧南市生涯学習推進計画を策定した。

- (1) 期間 令和4年度から令和13年度までの10年間  
(2) 基本構想 「だれもが楽しく学び ともに輝くまち へきなん」  
(3) 計画指標 生涯学習活動実施率 72%(令和3年度) → 80%(令和13年度)

2目 公民館費	生涯学習課	SDGs	  
予算現額 45,503,000 円 決算額 38,906,139 円 (前年度決算額 43,518,457 円)	決算額の 財源内訳	その他特財 4,620,810 円 一般財源 34,285,329 円	

説明

1 公民館事務管理事業 予算現額 3,588,000 円 (3,558,000 円) 0.8%増  
 決算額 3,080,387 円 (3,091,959 円) 0.4%減

(事業の成果)

施設利用状況

館名	利用回数	利用率	館名	利用回数	利用率
新川公民館	2,105 回	39.72%	日進公民館	1,735 回	47.80%
中部公民館	1,350 回	37.43%	鷺塚公民館	1,709 回	46.72%
大浜公民館	1,291 回	30.79%	西端公民館	308 回	6.95%
棚尾公民館	2,846 回	44.91%	計	11,344 回	36.41%
			( )は令和2年度	(9,837)	(36.20)

2 公民館施設維持管理事業 予算現額 33,669,000 円 (35,100,000 円) 4.1%減  
 決算額 32,304,629 円 (31,791,135 円) 1.6%増

(事業の目的及び概要)

公民館の施設維持管理に要する経費

(事業の成果)

- (1) 光熱水費 10,833,811 円
- (2) 修繕料 1,868,053 円
- (3) 役務費 27,500 円
- (4) 委託料 19,575,265 円

(受付業務、警備、ごみ収集、消防点検、清掃、樹木剪定、自動扉保守点検など)

3 公民館運営審議会運営事業 予算現額 749,000 円 (749,000 円) 増減無  
 決算額 637,852 円 (1,166 円) 54,604.3%増

(事業の目的及び概要)

公民館運営審議会の運営に係る経費。社会教育法第29条及び碧南市公民館の設置及び管理に関する条例に基づき、公民館における各種事業の企画実施について調査審議する。

各公民館年1回開催 委員数113名

(事業の成果)

各公民館にて開催し、委員より公民館運営に関する意見徴収を行った。

4 生涯学習推進事業 予算現額 800,000 円 (350,000 円) 128.6%増  
 決算額 436,444 円 (169,100 円) 158.1%増

(事業の目的及び概要)

市民の文化的意識及び学習意欲の向上に寄与するため、各種教室・講座等を開催する。

(事業の成果)

(1) 文化・教養講座

ア 文化講座

「はじめての己書講座」講師：高橋愛 氏  
令和3年9月29日(水)～令和3年12月8日(水) 全4回、10名参加

「はじめての己書講座」講師：高橋愛 氏  
令和4年1月12日(水)～令和4年3月9日(水) 全4回、10名参加

イ 生涯学習教養講座（愛知教育大学連携講座）

「親子で楽しもう（お菓子のペンの画）」講師：愛知教育大学 松本昭彦教授  
令和3年7月17日（土） 11名参加

「タンポポからわかる生物多様性とDNA鑑定の体験」

講師：愛知教育大学 渡邊幹夫教授

令和3年6月26日（土） 5名参加

ウ 学ばまい生涯学習

「初めての創作アップリケコース」講師：上田章子 氏  
令和3年7月17日（土）～令和3年10月16日（土） 全8回 12名参加

「初めての手作り革工芸コース」講師：鈴木絹子 氏  
令和3年7月11日（日）～令和3年10月17日（日） 全8回 10名参加

(2) 生涯学習講演会

「お天気キャスターからのメッセージ」講師：気象予報士 石橋武宜 氏  
令和4年1月15日（土） 124名参加

(3) 碧南市出前講座「市政なんでも百科」

市の職員等が講師となり出前講座を行う（一般向け85講座、小・中学生向け41講座）。

※令和3年度より小中学生用講座を開始

No.	講座名（一般）	件数	No.	講座名（一般）	件数
1	認知症サポーター養成講座	2件	11	寸劇で学ぶ認知症の方への声のかけ方講座	1件
2	今日から始める認知症予防	2件	12	野菜を1日350g摂ろう！	1件
3	資源となるごみ分別方法	2件	13	健口体操で健康寿命を伸ばそう	1件
4	手軽にできるニュースポーツ	2件	14	自分らしく生きるために	1件
5	マイナンバーって何？	1件	15	COVID-19 新型コロナに負けない基本のき	1件
6	『協働』で楽しいまちづくり	1件	16	肺の運動してみませんか？	1件
7	防災講座～災害から自分を守るために～	1件	17	ごみの減量とリサイクル	1件
8	防災講座（地震） ～地震は必ずやってくるその日に備えよう～	1件	18	家庭でできる手軽な運動	1件
9	コンビニ交付サービスとは	1件	19	碧南の文化財	1件
10	自分らしい生活をいつまでも続けるために～介護予防サービスの上手な使い方～	1件	計 23件 延べ686名参加		

No.	講座名(小・中)	件数	No.	講座名(小・中)	件数
1	認知症キッズサポーター講座	5件	5	スポーツ入門! ～楽しく体を動かそう～	1件
2	防災講座	3件	6	学区の彫刻探検 ～ミニチュア製作を通して～	1件
3	病気にかからないためのコツ ～感染予防は手洗いから～	2件	7	ポスターづくりの極意 ～アイデアを考えます～	1件
4	外来生物について知ろう	1件	計	14件 延べ933名参加	

5 公民館自主文化事業

予算現額 6,288,000円(6,139,000円) 2.4%増

決算額 2,100,327円(1,345,017円) 56.2%増

(事業の目的及び概要)

地域住民の芸術・文化の向上と学習意欲の増進及び地区コミュニティの強化を図るため、各種講座及び事業を実施する。

(1) 文化教室

館名	内容	講座数	受講者数
新川公民館	椅子でアイデアC体創等	4講座	39名
中部公民館	あったかガーデニング教室等	2講座	21名
大浜公民館	入門ちぎり絵教室等	5講座	52名
棚尾公民館	からだにやさしいヨガ等	4講座	46名
日進公民館	ふっくらもちもち!米粉パン作り等	4講座	44名
鷺塚公民館	いやしのヨガ等	10講座	75名
西端公民館	椅子に座ってできる運動教室等	3講座	37名
計 ( )は令和2年度		32講座 (21)	314名 (212)

(2) 自主文化事業

館名	内容	事業数
新川公民館	久沓地区夏祭り等	4事業
中部公民館	高齢者グランドゴルフ大会	1事業
大浜公民館	大浜下区盆踊り大会	1事業
棚尾公民館	子ども会クリスマス会	1事業
日進公民館	日進小学校絵手紙コンテスト等	5事業
鷺塚公民館	鷺塚住宅納涼夏祭り等	2事業
西端公民館	西端健康ウォークラリー等	2事業
計 ( )は令和2年度		16事業 (13)

(事業の成果)

公民館まつり等の多く事業が中止となったが、地域住民の教養の向上、健康の増進及び住民相互の交流を図ることができた。

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
6 公民館費臨時事業	予算現額	409,000 円	(2,600,000 円) 84.3%減
	決算額	346,500 円	(2,313,080 円) 85.0%減

(事業の目的及び概要)

公民館の施設維持管理に要する臨時的経費。

(1) 備品購入費

中部公民館	業務用ワイヤレスアンプ一式	185,900 円
大浜公民館	事務所エアコン一式	125,400 円
大浜公民館	タイピン型ワイヤレスマイク 1 本	35,200 円

(事業の成果)

安全かつ快適に利用しやすい施設を維持することができた。また、必要な備品を購入することにより、利用者の利便性が向上した。



学ばまい生涯学習  
「初めての創作アップリケコース」  
日展作家 上田章子氏



生涯学習講演会  
「お天気キャスターからのメッセージ」  
気象予報士 石橋武宜氏

3目 文化財保護費	文化財課	SDGs	 
予算現額	35,968,000円	決算額の	その他特財 72,900円
決算額	30,949,648円	財源内訳	一般財源 30,876,748円
(前年度決算額)	34,653,905円)		

説明

1 文化財保護事務管理事業 予算現額 27,077,000円 (31,620,000円) 14.4%減  
 決算額 25,535,234円 (30,177,758円) 15.4%減  
 一般職人件費 (3人)

2 文化財保護審議会運営事業 予算現額 521,000円 (523,000円) 0.4%減  
 決算額 281,554円 (288,866円) 2.5%減

(事業の目的及び概要)

条例の規定により設置された機関。教育委員会の諮問に応じて文化財の保護及び活用に関する重要な事項を調査、審議し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議する。

(事業の成果)

定例会2回、臨時会3回、現地調査(歴史的建造物調査、文化財防火デー行事等)4件を開催し、文化財の調査・研究を行うとともに、文化財の新指定等について協議した。

3 市史資料調査事業 予算現額 1,765,000円 (940,000円) 87.8%増  
 決算額 1,175,035円 (810,498円) 45.0%増

(事業の目的及び概要)

当市の歴史を次世代に伝えるため、市史資料の収集、整理、保存調査及び発信を行う。

(事業の成果)

(1) 碧南市史料別巻12『新・藤井達吉物語』発刊 600冊

(2) 市史資料収蔵品展「かわいい!何っこれ?展」

ア 期間 令和3年8月3日~9月2日

イ 会場 文化会館

ウ 内容 市が収蔵している民俗資料の中から「かわいい!」と思える品々や「何っこれ?」と思わず考えてしまうものを選びすぎり、それらを使った人々の暮らしやその時代について興味をもってもらうことを意図して展示した。

(3) 古文書入門講座

ア 開催日 令和4年2月4・18日、3月2・16・30日

イ 場所 大浜まちかどサロン

ウ 内容 市史資料調査室が所蔵する古文書を解説した。初級編・中級編の2部構成。

4 文化財調査事業 予算現額 1,036,000円 (1,144,000円) 9.4%減  
 決算額 540,202円 (720,275円) 25.0%減

(事業の目的及び概要)

市内の文化財及び資料等を調査・研究し、成果に応じて市民への公開等を行うとともに、文化財保護に関する啓発を行う。

(事業の成果)

(1) 文化財展「碧南市内 浄土宗（鎮西派）寺院名品展」

ア 期間 令和3年11月13日～12月9日

イ 会場 文化会館

ウ 内容 市内浄土宗（鎮西派）寺院の協力を得ながら、各寺院所有の文化財、歴史資料など名品の数々を紹介した。

(2) 文化財防火デー行事

ア 開催日 令和4年1月19日

イ 場所 應仁寺（油湊町）

ウ 内容 消防車による放水訓練、署員による消火器取扱説明

(3) 歴史的建造物調査

ア 実施日 令和3年4月18日・25日

イ 場所 佐藤家旧宅（松江町）

ウ 内容 実測、写真撮影、調書作成等

(4) 市指定文化財の件数（令和4年3月31日現在）

種 別		件 数	
有形文化財	建 造 物	1	
	美術 工 芸 品	絵 画	4
		彫 刻	10
		工 芸 品	3
		書跡・典籍・古文書	10
		考古資料	0
		歴史資料	7
無形文化財	芸 能	0	
	工芸技術	0	
民俗文化財	有形民俗文化財	8	
	無形民俗文化財	3	
記 念 物	史 跡	0	
	名 勝	0	
	天然 記念物	動 物	0
		植 物	2
		地質鉱物	0
合 計	48		

その他碧南市内文化財件数

重要文化財（国指定） 3件

県指定文化財 6件

国登録有形文化財 2件

5 指定文化財保存事業

予算現額 1,723,000円（864,000円）99.4%増

決算額 1,276,535円（841,835円）51.6%増

(事業の目的及び概要)

市指定文化財の保存のため、その維持管理と啓発及び伝統文化の継承に努める団体等に

補助を行う。

(事業の成果)

補助対象事業	補助額	補助対象事業	補助額
称名寺文化財警報装置	178,200円	大浜中区山車修理 (文化庁補助金申請案件)	612,900円
霞浦神社ケヤキの保存	105,435円	チャラボコ保存活動	200,000円
鶴ヶ崎区囃子・三番叟伝統活動	90,000円	大浜中区からくり・囃子・三番叟伝統活動	90,000円

## 6 大浜陣屋広場・旧大浜警察署維持管理事業

予算現額 1,346,000円 (1,383,000円) 2.7%減

決算額 1,171,331円 (1,249,737円) 6.3%減

(事業の目的及び概要)

大浜の歴史と文化を活用したまちづくりを進めるため整備した大浜陣屋広場及び旧大浜警察署の維持管理を行う。

(事業の成果)

大浜陣屋広場及び旧大浜警察署の清掃や樹木剪定等の維持管理を行い、施設を安全で快適に利用していただくことができた。

## 7 歴史系企画展開催事業

予算現額 2,500,000円 (3,097,000円) 19.3%減

決算額 969,757円 (564,936円) 71.7%増

(事業の目的及び概要)

歴史に関する調査研究の成果を企画展示し、市民に公開することで、貴重な歴史資料等の大切さを伝え、歴史への関心を高めることを目的とする。

(事業の成果)

- (1) 企画展名 歴史系企画展「三河のみりん 時代とともに、時代をこえて」
- (2) 内 容 碧南で特に近世後期から近代以降に活発になったのみりん醸造業について、元々酒造業が盛んだったという三河地域の特性、のみりん醸造家が増加していく過程、近代以降の統制の影響など、時代背景を踏まえながら、その歩みをたどった。
- (3) 期 間 令和4年1月29日～3月3日 (29日間)
- (4) 会 場 文化会館
- (5) 観覧者数 約1,100人 (観覧無料)  
(令和2年度 27日間 約1,000人)

4目 青少年女性費	生涯学習課	SDGs	 	
予算現額	7,499,000円	決算額の 財源内訳	県支出金	1,000,000円
決算額	7,207,386円		その他特財	12,100円
(前年度決算額)	6,897,324円)		一般財源	6,195,286円

## 説明

1 子ども会活動推進事業 予算現額 1,628,000円(1,676,000円) 2.9%減  
決算額 1,567,090円(1,293,900円) 21.1%増

## (事業の目的及び概要)

各単位子ども会相互の連絡調整を図るとともに、子ども会会員相互の連帯と友情の輪を広げ、単位子ども会の活動の充実を図る。

- (1) 子ども会・会員数 23子ども会 3,386名
- (2) 育成者養成講習会 令和4年3月20日(日) 文化会館 中止
- (3) 子ども会ドッジボール大会
  - ア 夏：令和3年8月7日(土) 臨海体育館 14チーム
  - イ 冬：令和4年2月5日(土) 中止
- (4) 子どものつどい 令和3年11月28日(日) 文化会館 約350名来場

## (事業の成果)

冬季ドッジボール大会等の事業が中止となったが、各単位子ども会の指導者の育成及び相互の連帯と情報交換に努めることができた。

2 青少年活動事業 予算現額 3,386,000円(3,394,000円) 0.2%減  
決算額 3,356,882円(3,334,005円) 0.7%増

## (事業の目的及び概要)

青少年が豊かな心と創造性を培い、時代の進展に積極的に対応できるよう、家庭・学校・地域が協力して様々な青少年健全育成事業を実施する。

- (1) 青少年育成市民会議事業
 

市内の様々な団体の代表で組織し、市全体で取り組む啓発活動の実施や関係機関相互の連絡調整を図る。委員24名 年1回開催 中止

  - ア 青少年とともにすすむ夏・冬の運動
    - 夏：令和3年7月1日(木)～8月31日(火)
    - 冬：令和3年12月1日(水)～令和4年1月10日(月)
  - イ 親子集会「親子キャッチ575」の実施
  - ウ 青少年健全育成推進モデル地区設置事業 棚尾地区をモデル地区に指定  
テーマ「ふれあいと対話が築く地域の輪」
- (2) 青少年育成推進員活動事業
 

各地区4名、計28名の青少年育成推進員を中心に、地域ぐるみの活動を展開した。  
推進員連絡会の開催 年5回開催のうち1回書面開催
- (3) 成人式実施事業
 

新成人の代表者による実行委員会を組織し、若者たちの企画運営による式典を実施し、成人への仲間入りを祝った。また、親、家族、社会に感謝し、次世代を担う成人として

の自覚を促した。

ア 日時・場所

令和4年1月9日(日) 文化会館

第1部 13:00～(新川中・中央中・西端中の卒業生)

第2部 15:00～(南中・東中の卒業生)

イ 内容

式典(祝辞、映像、恩師からのビデオレター、実行委員による和太鼓演奏)

式典は2部制にて時間を短縮して開催。

ウ 参加者等

平成13年4月2日～平成14年4月1日生

対象者739名 出席者579名(出席率78.3%)

(4) プレイメイト活動事業

ヘキスポスタッフの有志が中心となり、学校週5日制により増えた子どもたちの余暇時間に様々な生活体験のできる機会を提供する。

令和3年6月12日(土)～12月18日(土) 4講座 参加者延べ45名

(5) 青少年問題協議会運営事業

青少年育成の基本方針の決定機関 委員14名 年1回開催

(6) HEXPO STAFF活動事業

若者が自らの手で創造し行動を起こし、活力のある青年活動の向上を図るための事業を実施した。(ヘキスポスタッフ 約50名)

ア 水遊びイベント

令和3年8月7日(土) 明石公園

イ クリンピーときれいなまちづくり参加

令和3年11月21日(日)

ウ 雪遊びイベント

令和4年1月30日(日) 明石公園 中止

(7) 碧南市スカウト育成連絡協議会補助事業

青少年健全育成を図るため、碧南市スカウト育成連絡協議会に補助金を交付する。

(事業の成果)

青少年育成関係団体や各地区推進員等の活動を支援し、様々な地域ぐるみの活動を展開することで青少年健全育成の充実が図られた。また、成人式を始め若者たちが自ら企画運営する事業を支援し、次世代を担う人材の育成に寄与した。

3 女性活動事業

予算現額 45,000円(45,000円) 増減無

決算額 45,000円(45,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

女性団体相互の交流と連絡調整を図り活動の輪を広げるとともに、各種事業への参加・協力する母体となっている。

(1) 構成団体 7団体(委員14名) 会議 年2回開催

(2) 主な取組み ボランティアの実施、エコキャップ回収、視察研修「油ヶ淵の歴史」

(事業の成果)

各団体相互の交流及び情報交換、各種事業への参加等に努め、活動の充実が図られた。

4 親子ふれあい活動事業	予算現額	730,000円	(730,000円)	増減無
	決算額	541,744円	(561,752円)	3.6%減

## (事業の目的及び概要)

親子で参加する事業を実施し、家庭教育やふれあいの重要性を再認識する機会とする。また、子育てに関心を持ち、父親としてのあり方や子育ての知識・情報を自ら習得しようとする「おやじの会」の活動を支援する。

## (1) 親子ふれあい活動推進事業

## ア 親子ふれあい講座

「親子でチャレンジ!マジック講座」令和3年7月10日(土)

講師:吉田正敏氏 小学生親子 21名参加

「親子でチャレンジ!コマ回し講座」令和3年12月12日(日)

講師:とに~ず 小学生親子 20名参加

## イ 地区親子ふれあい活動

公民館を拠点に親子のふれあいを深めるため各種事業を実施した。

7地区の内4地区実施

## (2) 地域「おやじの会」活動事業

ア 市内7地区のおやじの会連絡会 年5回のうち2回中止

イ おやじの会活動事業委託

## (事業の成果)

親子がふれあう体験活動の機会を提供し、家族の絆を強める一助となった。また、市内7地区のおやじの会相互の情報交換を行うとともに、独自の活動を通じて家庭教育への父親参加の重要性のPRが図られた。

5 PTA活動事業	予算現額	100,000円	(63,000円)	58.7%増
	決算額	100,000円	(63,000円)	58.7%増

## (事業の目的及び概要)

小中学校幼稚園PTA連絡協議会の運営に係る経費。役員相互の連絡調整及び意見交換を行い、PTA活動の健全な発展と交流を図る。

## (1) 会議

総会1回(書面開催)、役員会4回(内1回は書面開催)

## (2) レクリエーション大会

種目:ソフトバレーボール

開催:令和3年9月4日(土) 臨海体育館(中止)

## (3) 研修会

演目:「子どものスマホ安全利用講座」

開催:令和4年1月22日(土) 文化会館

## (事業の成果)

PTA相互の情報交換と情報共有の場として活用され、各PTA活動の活性化が図られた。コロナ禍のため、レクリエーション大会は中止となったが、児童生徒の活動補助となる物品を寄贈した。青少年育成団体とともに、保護者を対象に「子どものスマホ安全利用講座」を開催し、ペアレンタルコントロールの方法等を学習する機会とした。

6 放課後子ども教室推進事業	予算現額	1,610,000円 (1,610,000円)	増減無
	決算額	1,596,670円 (1,599,667円)	0.2%減

(事業の目的及び概要)

放課後に学校の余裕教室を利用して、子どもたちの安全で安心な活動拠点を設け、指導員を配置し、学習や交流の機会を継続的に提供する。

- (1) 開設場所 棚尾小学校
- (2) 開設日 週3日(水、木、金) ※長期休暇を除く。  
 授業終了後～16時30分(冬季は～16時10分)
- (3) 登録児童数 67名
- (4) 指導体制 コーディネーター1名、指導員9名
- (5) 開設日数 延べ83日
- (6) 参加人数 延べ2,419名(1日平均29名)

(事業の成果)

放課後の児童の安全で安心な居場所を設ける中で、児童間・世代間の交流が図られた。



親子ふれあい講座  
 「親子でチャレンジ! コマ回し講座」



成人式「和太鼓」

5目 文化会館 中央公民館費	生涯学習課	SDGs	
予算現額	177,729,000円	決算額の	その他特財 33,062,916円
決算額	176,095,473円	財源内訳	一般財源 143,032,557円
(前年度決算額	123,831,821円)		

説明

1 文化会館・中央公民館事務管理事業 予算現額 256,000円 (256,000円) 増減無  
 決算額 250,112円 (237,682円) 5.2%増

(事業の成果)

施設利用状況

	利用回数	利用率
文化会館 13室	3,763回	32.55%
中央公民館 13室	3,313回	28.00%
計	7,076回	30.25%
( )は令和2年度	(4,134)	(22.00)

2 文化会館・中央公民館施設維持管理事業

予算現額 64,680,000円 (62,980,000円) 2.7%増  
 決算額 63,303,885円 (57,976,939円) 9.2%増

(事業の目的及び概要)

文化会館の施設維持管理に要する経費。

(事業の成果)

- (1) 消耗品費 (照明器具、新聞代、トイレトペーパー等) 837,800円
- (2) 燃料費・光熱水費 19,743,545円
- (3) 修繕料 (冷温水ポンプ、電話回線、消防設備修繕等) 1,440,136円
- (4) 役務費 (水質検査手数料等) 110,000円
- (5) 委託料 40,781,036円

業 務	金 額(円)	業 務	金 額(円)
エレベーター保守点検	1,339,800	舞台管理	10,560,000
自家用電気工作物保安管理	491,040	消防設備器具保守点検	257,400
空調自動制御装置保守点検	495,000	舞台装置 (吊りもの) 保守点検	2,244,000
樹木剪定	499,950	ホール音響設備保守点検	731,500
吸収式冷温水発生装置保守点検	1,127,500	トイレ殺菌・脱臭・芳香装置保守点検	180,840
夜間警備	855,360	夜間受付管理業務	2,644,790
館内清掃	5,685,900	害虫駆除業務	264,000

会館諸設備運転管理	7,070,552	非常用エンジン発電機保守点検	349,800
受水槽保守点検	99,000	自動扉保守点検	105,600
電気時計設備保守点検	146,520	ホール照明設備保守点検	627,000
ごみ収集	326,040	看板撤去及び剪定除草委託	495,000
建設設備定期検査等	385,000	スモークマシン設置委託	11,000
舞台管理（増員）	3,326,400	放送設備調査	88,000
産業廃棄物収集運搬処理	99,044	大規模改修事前調査業務	275,000

(6) 使用料及び賃借料（ダスキンの借上料） 391,368円

3 文化会館中央公民館費臨時事業 予算現額 112,793,000円（45,329,000円）148.8%増  
決算額 112,541,476円（44,577,200円）152.5%増

(事業の目的及び概要)

文化会館の施設維持管理に要する臨時的経費

(1) 修繕料

文化会館総合練習室ワイヤレスマイク設備取替修繕 501,600円  
文化会館マイコン6号メーター等取替修繕 188,100円

(2) 工事請負費

文化会館複合受信機等取替工事 4,937,900円  
冷却水ポンプ更新工事 4,059,000円

(3) 公有財産購入費

文化会館駐車場用地取得 102,854,876円

ア 土地 碧南市源氏神明町54番 宅地 1筆 997.40㎡



(事業の成果)

修繕等により安全かつ快適に利用しやすい施設の維持ができた。また、駐車場用地を取得により、イベント開催時の駐車場不足を解消し、来館者の利便性の向上が図れた。

6目 南部市民プラザ費	生涯学習課	SDGs	 
予算現額	39,687,000円	決算額の	その他特財 3,110,887円
決算額	37,664,064円	財源内訳	一般財源 34,553,177円
(前年度決算額)	41,919,844円)		

説明

- 1 南部市民プラザ事務管理事業 予算現額 18,728,000円 (19,304,000円) 3.0%減  
 決算額 17,280,310円 (18,881,433円) 8.5%減  
 一般職人件費 (2人)

施設利用状況

施設名		利用回数	利用率
文化施設	会議室1・2、和室1・2	992回	26.92%
体育施設	アリーナ	5,119回	69.47%
計 ※( )内は令和2年度		6,111回 (4,942回)	55.29% (52.20%)

- 2 南部市民プラザ運営事業 予算現額 18,995,000円 (18,617,000円) 2.0%増  
 決算額 18,433,498円 (16,841,451円) 9.5%増

(事業の目的及び概要)

南部市民プラザの運営、施設維持及び管理に要する事業である。

- (1) 消耗品費 (コピー料金、蛍光灯、トイレットペーパー等) 331,587円
- (2) 燃料費・光熱水費 8,046,193円
- (3) 修繕料 (アリーナ梁目地修繕、非常照明修繕等) 732,336円
- (4) 役務費 (施設賠償責任保険) 35,030円
- (5) 委託料 9,190,672円

業務	金額(円)	業務	金額(円)	業務	金額(円)
清掃業務	3,757,962	施設警備	245,355	植栽管理、剪定	484,000
空調機器類点検	1,496,000	自動扉保守点検	74,800	ごみ収集	326,040
夜間窓口管理業務	1,322,395	エレベーター保守点検	739,200	害虫駆除	99,000
消防設備器具保守点検	116,600	自家用電気工作物保安管理	199,320	建築基準法12条定期検査報告業務	330,000

- (6) 使用料及び賃借料 (レンタルマット) 97,680円

(事業の成果)

点検等を実施することで、施設トラブルによる利用制限等が生じなかった。

- 3 南部市民プラザ費臨時事業 予算現額 1,964,000円 (6,956,000円) 71.8%減  
 決算額 1,950,256円 (6,196,960円) 68.5%減

(事業の目的及び概要)

快適な利用環境の提供、安全管理等のため臨時的に工事等を行う事業である。

- (1) 消耗品費 (着圧式消火器) 31,306円
- (2) 工事請負費 (屋根修繕、2階トイレ修繕等) 1,840,850円
- (3) 備品購入費 (ワイヤレスマイクロホン) 78,100円

(事業の成果)

老朽化した設備を改修等したことで、利用環境の向上、安心・安全が確保できた。

7目 市民図書館費	生涯学習課	SDGs		
予算現額	126,855,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	18,860,000円
決算額	117,610,201円		その他特財	146,382円
(前年度決算額)	102,499,891円)		一般財源	98,603,819円

説明

1 図書館事務管理事業 予算現額 59,300,000円 (67,677,000円) 12.4%減  
 決算額 51,261,365円 (60,929,194円) 115.9%減  
 一般職人件費 (6人)

2 図書館施設維持管理事業 予算現額 361,000円 (688,000円) 47.5%減  
 決算額 299,308円 (657,898円) 54.5%減

(事業の目的及び概要)

図書館設備の保守点検や維持管理を図る事業である。

庁用車車検 (1台) 60,965円  
 BDS (無断持出検知器) ・電動書架等点検費用 187,000円

(事業の成果)

BDS (無断持出検知器) の保守点検、電動書架の定期点検を行い、施設を安全に利用することができた。

3 図書館協議会運営事業 予算現額 126,000円 (126,000円) 増減無  
 決算額 49,000円 (112,000円) 56.3%減

(事業の目的及び概要)

図書館協議会は、図書館法に定められたものであり、図書館の運営・方針を審議する諮問機関である。委員10名で年2回開催。

(事業の成果)

事業計画及び事業成果について審議し、図書館運営に対する意見交換を行った。(令和3年度は2回のうち1回が書面開催)

4 図書館用図書整備事業 予算現額 19,263,000円 (19,320,000円) 0.3%減  
 決算額 19,148,460円 (19,059,222円) 0.5%増

(事業の目的及び概要)

市民の利用に供するため、資料を幅広く豊富に収集し、魅力ある蔵書構成を整備するために要する経費である。

新聞雑誌追録 2,291,657円  
 図書・AV 14,289,964円

(事業の成果)

本館で6,931点 (CDなどAV資料を含む) の資料購入を行った。

## 5 図書館利用促進事業

予算現額 176,000円(176,000円) 増減無  
決算額 140,993円(125,472円) 12.4%増

(事業の目的及び概要)

幼児からお年寄りまでが学び、楽しみ、成長する文化活動を積極的に行うことにより、図書館利用の促進を図る事業である。

(事業の成果)

行事名	開催月日	内 容	参加者数
おはなし会	毎月第2・4土曜日 (12回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	105人
おひざにだっこのおはなし会 (0歳～未就園児向)	毎月第1・3木曜日 (16回)	0歳から未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむ	232人
絵本の時間	毎月第2金曜日 (9回)	1歳未満児とその保護者を対象に絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	39人
春休みかんたん工作	3/20～4/4	「春のおなはクイズ」を作る	368人
子ども読書の日 記念行事	4/7～5/5	・「絵本でGo to世界旅行」と題した絵本の展示と「世界旅行の本セット」の貸出 ・世界地図の配布	63セット 43枚
ゴールデンウィーク 行事	4/24～5/5 5/8	・「ミニこいのぼり」を作ろう ・「ゴールデンウィークおはなし会 スペシャル」	192人 52人
こどもとしょかんまつり	6/1～6/29 6/5	・読書クイズ 「ケロケロ！かえるのえほんでクイズ」 ・工作教室 「お父さんありがとうセット」(全3回)	329人 26人
READポスター・ 図書館キャッチコピー コンテスト	7/10～8/31	ヤングアダルト(中高校生)から一般成人を対象に、読書推進の作品を募集	ポスター 7点 キャッチコピー 8点
図書館を使った 調べ学習講座	7/29～7/31 (全6回)	・やってみよう！調べ学習	14人
夏休み行事	7/21～8/31 8/6 8/11 8/12	・読書手帳の配布 ・工作教室「にじボックスをつくろう！」 ・おはなし会スペシャル「むかしむかし」 ・「図書館の裏側へGo！」	53冊 18人 24人 21人
へきにやごまつり ～秋の読書月間～	10/30～11/28 10/30～11/28 10/30～11/28 10/31 11/14	・読書手帳の配布 ・へきにやごクイズ「どっちかな？」 ・130文字のストーリー ・おはなし会スペシャル 「ハッピーハロウィン！」 ・「図書館たんけんツアー」	25冊 243人 22人 20人 6人
音楽と朗読の夕べ (友の会主催行事)	11/6	・人形劇「三びきのやぎのがらがらどん」 (夢クラブ) ・ポップサート「なんげえはなしっこしかへがな」 「おにばば」(かざぐるま) ・音楽を楽しむ/神谷朋和ジャズバンド	95人
としょかん福袋	12/18	テーマに沿った本を中身がわからないように包装して貸出(一般70セット、ヤング10セット、児童84セット)	164セット

図書の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマスおはなし会	12月	クリスマスにちなんだおはなし会 ※中止	—
クリスマス おたのしみWeek	12/18～12/25	3点以上借りた子どもにプレゼントを配布	346人
新春 図書館おみくじ	1/4～1/10	おすすめの本を載せたおみくじを配布	474枚
福袋の中身公開	1/4～1/30	としょかん福袋で貸出した図書を公開する	—
廃棄雑誌無料配布	1/15～1/23	保存期間切れ雑誌の配布	—
リサイクル本バザー (友の会主催行事)	2/5、2/6	図書館の廃棄図書や、市民から提供された図書を安く販売する ※中止	—
雑誌の付録抽選会	3月	雑誌の付録を景品とした抽選会を行い、利用者に配布 ※中止	—
子ども1日司書	3月(2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験 ※中止	—
読書手帳の配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	38冊
おうちでおはなし会 セットの貸出	随時	新型コロナにより、おはなし会が中止となったため、家庭でおはなし会を楽しむために、季節の絵本や紙芝居、紙芝居の枠、簡単な工作をセットにして貸出	32回
図書館訪問	随時(5回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	115人
図書館体験学習	随時	依頼のあった中学校等の職場体験学習生や大学生等の図書館実習生の受け入れを実施	3人
図書館研修	随時	依頼のあった教員研修の受け入れを実施 ※中止	—
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する ※中止	—
市民病院 ミナミルーム訪問	隔月	市民病院に司書が出向き、新生児の保護者に向けて、絵本の読み聞かせやわらべうたを実施 ※中止	—

6 ボランティア活動推進事業

予算現額 106,000円(136,000円) 22.1%減

決算額 90,828円(10,648円) 753.0%増

(事業の目的及び概要)

読書や図書館に係るボランティアを養成し、ボランティア活動を推進するために必要な経費である。

(事業の成果)

行事名	開催月日	内 容	参加者数
おはなしボランティア 養成講座	5/19、5/26、6/2 (全3回)	学校や園で活動するボランティアや、これからボランティアとして活動してみたい人を対象に、読み聞かせの基礎やコツなどを学ぶ	10人
音声訳ボランティア 養成講座	9/29、10/6、10/13 10/20、10/27 (全5回)	音声訳ボランティアを養成する講座	10人

7 図書館コンピュータシステム運営事業

予算現額 8,088,000円(7,959,000円) 1.6%増  
決算額 8,080,810円(7,955,813円) 1.6%増

(事業の目的及び概要)

図書館業務をコンピュータ処理により行うための経費である。

図書館システムソフト保守委託料 871,200円  
機器類及び機器保守リース料 4,299,240円  
システムサーバー使用料 2,442,000円

(事業の成果)

本館・分館・公民館を結ぶ図書館システムネットワークの安全性・正確性を確保し業務を進めることができた。

8 南部分館運営事業

予算現額 3,411,000円(3,272,000円) 4.2%増  
決算額 3,405,734円(3,271,967円) 4.0%増

(事業の目的及び概要)

幼児からお年寄りまでが学び、楽しみ、成長する文化活動を積極的に行うことにより、図書館利用の促進を図る事業である。

(事業の成果)

購入資料数 1,436点 (AV資料を含む)

行事名	開催月日	内容	参加者数
おはなし会	毎月第4日曜日 (4回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	33人
おひぎにだっこのおはなし会	毎月第2火曜日 (9回)	乳幼児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや、わらべうたを楽しむ	44人
絵本の時間	毎月第3金曜日 (4回)	1歳未満児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	16人
おりがみたいむ	毎月第1水曜日 (6回)	幼児・低学年児童を対象にして、簡単なおりがみを楽しむ	25人
えほんといっしょに	毎月第3水曜日 (4回)	幼児・低学年児童を対象にして、絵本の読み聞かせと簡単なおりがみを楽しむ	15人
子ども読書の日 記念行事	4/18	工作教室「カミコプター」をつくろう	18人
こどもとしょかんまつり	6/1～6/29	・ちしき絵本クイズにちょうせん!	145人
	6/6	・「かさぶくろロケット」をとばそう	12人
	6月	・へきにゃごおはなし会 ※中止	—
七夕おはなし会	7月	七夕にちなんだおはなし会 ※中止	—
夏休み行事	7/21～8/31	・読書手帳の配布	3冊
	8/1～8/22	・絵本クイズ「見つけて!えほん探偵」	218人
	8/8	・工作教室「くるくるおいかけっこ」を作ろう	10人
	8/15	・くらくてたのしい!おはなし会	21人
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/30～11/28	・読書手帳の配布	14冊
	10/30～11/28	・ミニ工作「ちゅうがえりねこ」をつくろう	120人
		・おりがみみたいむスペシャル 「紙ヒコーキを作ってあそぼう!」	7人
		・じぶんでかりてみよう	9人
		・にんじやおはなし会	9人

雑誌の付録抽選会	11/21	雑誌の付録の抽選会を行い利用者に配布	80人
図書の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマスおはなし会	12月	クリスマスにちなんだおはなし会 ※中止	—
クリスマス おたのしみWeek	12/18～12/25	資料を3点以上借りた子どもにプレゼントを配布	77人
新春じゃんけん大会	1/4～1/7	資料を借りた子どもとじゃんけんをして、勝った子にしおりをプレゼント	30人
大人のための工作教室	2/24	英字新聞でエコバックを作る ※中止	—
廃棄雑誌無料配布	3/26、3/27	保存期限切れの雑誌の配布	—
子ども1日司書	3月	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験 ※中止	—
おうちでおはなし会 セットの貸出	随時	新型コロナにより、おはなし会が中止となったため、家庭でおはなし会を楽しむために、季節の絵本や紙芝居、紙芝居の枠、簡単な工作をセットにして貸出	11回
図書館訪問	随時(8回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	255人
図書館体験学習	随時	依頼による中学校の職場体験の受け入れ ※中止	—
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する ※中止	—

9 中部分館施設維持管理事業 予算現額 9,018,000円(6,253,000円)44.2%増  
決算額 8,810,480円(5,691,030円)54.8%増

(1) 中部分館施設維持管理事業 予算現額 5,854,000円  
決算額 5,646,880円

(事業の目的及び概要)

中部分館の保守点検や修繕を実施し、施設の維持管理を行う事業である。

- |                                |            |
|--------------------------------|------------|
| (1) 消耗品費(蛍光灯、トイレトペーパー等)        | 84,578円    |
| (2) 光熱水費                       | 2,175,182円 |
| (3) 修繕料(雨漏り修繕、防水シート補修、照明器具修繕等) | 664,510円   |
| (4) 委託費                        | 2,722,610円 |

業 務	金 額 (円)	業 務	金 額 (円)
施設警備	147,510	ごみ収集業務	326,040
エレベータ保守点検	620,400	害虫駆除	77,000
自家用電気工作物保安管理	135,960	消防設備器具保守点検	14,300
清掃業務	1,302,400	自動扉保守点検	99,000

(事業の成果)

設備等の修繕・保守点検を行い、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

(2) 中部分館臨時事業	予算現額	3,164,000 円
	決算額	3,163,600 円

(事業の目的及び概要)

施設維持のための設備改修工事や備品の買い替えを行う臨時事業である。

(1) 空調改修工事 (閲覧室)	2,967,800 円
(2) ワイヤレスアンプ等購入	195,800 円

(事業の成果)

2階閲覧室の空調改修工事を行い利用者が便利で快適に利用できるよう維持管理を行った。また、電波法の改正に則りワイヤレスアンプ、マイク等を買替え適正化を図った。

10 中部分館運営事業	予算現額	3,261,000 円 (3,242,000 円)	0.6%増
	決算額	3,259,684 円 (3,240,147 円)	0.6%増

(事業の目的及び概要)

図書館サービス網の一拠点として、幼児からお年寄りまでが学び楽しむことができる事業を行い、図書館の利用促進を図る事業である。

(事業の成果)

購入資料数 1,457 点 (AV 資料を含む)

行事名	開催月日	内容	参加者数
おはなし会	毎月第3土曜日	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	25人
おひざにだっこのおはなし会 (0歳～未就園児向)	毎月第1第3水曜日	未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむ。	142人
絵本の時間	毎月第1金曜日	1歳未満児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	33人
春休み工作教室	3/24～4/4	「へきにゃごのふしぎなおうち」を作ろう	84人
子ども読書の日 記念行事	4/17～4/25	子ども読書の日になみ読書クイズ「えほんパラパラじけん」を開催	39人
こどもとしょかんまつり	6/1～6/29	・へきにゃごをさがせ	110人
	6/5～6/13	・絵本おたのしみ袋	30セット
	6/12	・工作教室「ねこのすず」を作ろう	16人
廃棄雑誌無料配布	6/26～6/29	保存期限切れの雑誌の配布	148人
夏休み行事	7/21～8/31	・読書手帳配布	22冊
	7/20～8/31	・さがそう！ひらめきのタネ	—
	7/20～8/9	ひらめき！簡単工作その1 「鉄棒するガイコツ」を作ろう	220人
	8/11～8/31	ひらめき！簡単工作その2 「アルソミトラひこうき」を作ろう	156人
	8/3	・夏休み図書館こどもお絵かき講座 ポスター教室	20人
	8/7～15 8/21～9/12	・雑誌の付録お楽しみ抽選会 (抽選) ・雑誌の付録お楽しみ抽選会 (発表)	339人
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/30～11/28	・読書手帳配布	18冊
	10/30～11/28	・「始めの文章」で選ぶ本	59人

	10/30～11/28	・「紙」大相撲秋場所in図書館中部分館	161人
	10/30～11/28	・簡単工作「へんしんへきにゃご」を作ろう	207人
大人のための 干支人形作り教室	12/4、12/11	粘土で干支の人形（寅）を作成	延べ7人
図書の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマスおはなし会	12/18	クリスマスにちなんだおはなし会	28人
クリスマス おたのしみWeek	12/18～12/25	3点以上借りた子どもにプレゼントを配布	118人
新春お楽しみスクラッチ カードの配布	1/4～1/10	資料を借りた幼児・小学生にプレゼントが当たるスクラッチカードを配布	83人
子ども一日司書	3月	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験 ※中止	—
読書手帳配布	随時（11/1～）	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	20冊
図書館訪問	随時	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	219人
図書館体験学習	随時	依頼による中学校の職場体験の受け入れ ※中止	—
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する	8人

11 市民図書館費臨時事業 予算現額 23,745,000円（1,480,000円）1,504.4%増  
決算額 23,063,539円（1,446,500円）1,494.4%増

(1) 市民図書館費臨時事業 予算現額 1,192,000円  
決算額 981,777円

(事業の目的及び概要)

市民図書館の管理・運営に要する臨時経費である。

Wi-Fi導入工事 862,532円  
ワイヤレスマイク購入（2本） 60,500円

(事業の成果)

館内の検索専用端末以外にも、利用者が通信料を気にせず個人所有のスマートフォンなどからインターネットが利用可能となり、図書館の利便性が向上した。また、法律改正に対応したマイクに買い替えることで、今後の利用に供することが可能になった。

(2) 電子図書館システム導入事業 予算現額 22,553,000円  
決算額 22,081,762円

(事業の目的及び概要)

コロナ禍の新しい生活様式の一つとして、場所や時間にとらわれず利用できる電子図書館システムを導入し、図書館サービスのデジタル化を図るための経費である。

電子図書館システム連携構築作業委託 9,679,368円  
電子図書購入費（3,167点） 12,066,894円

(事業の成果)

24時間自宅に居ながら貸出・返却が可能なシステムが構築され、図書館のデジタル化が推進された。また既存システム上のインターネット経由の資料予約数やHP閲覧数も増加する効果もあった。

## 蔵書状況

## (1) 図書資料等

(単位：冊)

区分	2年度末蔵書数	3年度受入数			除籍等	3年度末蔵書数	
		購入	寄贈等	計			
本館	一般図書	306,615	5,532	515	6,047	5,173	307,489
	児童図書	85,718	1,297	266	1,563	1,221	86,060
	ヤング資料	11,401	245	7	252	239	11,414
	地域資料	19,988	37	329	366	90	20,264
	視聴覚資料	14,620	95	24	119	242	14,497
	小計	438,342	7,206	1,141	8,347	6,965	439,724
南部分館	一般図書	34,350	1,111	24	1,135	697	34,788
	児童図書	14,223	301	9	310	390	14,143
	ヤング資料	617	5	3	8	31	594
	視聴覚資料	2,056	19	1	20	3	2,073
	小計	51,246	1,436	37	1,473	1,121	51,598
中部分館	一般図書	43,602	1,148	49	1,197	1,603	43,196
	児童図書	16,530	285	4	289	168	16,651
	視聴覚資料	2,664	20	1	21	22	2,663
	小計	62,796	1,453	54	1,507	1,793	62,510
公民館	8,668	0	111	111	136	8,643	
合計	561,052	10,095	1,343	11,438	10,015	562,475	

※集計の都合上、寄贈等には寄贈のほか、弁償や所蔵場所変更による他館からの移動等を含む。

また、除籍等にも他館への移動分を含む。

## (2) 電子図書（※令和3年度より開始）

(単位：タイトル)

2年度末蔵書数	—	3年度末蔵書数	3,179
---------	---	---------	-------

## (3) 逐次刊行物

(単位：タイトル)

区分	本館	南部分館	中部分館
雑誌	160	62	60
新聞	11	4	4

## 利用状況

## (1) 利用者数

(単位：人)

2年度利用者	3年度利用者					
	本館	南部	中部	公民館	電子図書	合計
98,296	91,546	14,793	19,678	172	1,860	128,049

## (2) 貸出冊数

(単位：冊)

区分	2年度貸出数	3年度貸出数					
		本館	南部	中部	公民館	電子	合計
一般図書	189,426	164,633	25,997	33,897	169	—	224,696
児童図書	134,244	127,781	25,071	31,251	179	—	184,282
ヤング資料	11,859	13,822	428	392	0	—	14,642
地域資料	382	291	5	5	0	—	301
視聴覚資料	32,868	33,170	3,439	4,639	30	—	41,278
雑誌	28,135	23,598	5,646	5,653	0	—	34,897
電子図書	—	—	—	—	—	1,883	1,883
合計	396,914	363,295	60,586	75,837	378	1,883	501,979

※電子図書は令和3年度より開始。また、一般、児童等の区分がないため「電子図書」で計上。

8目 芸術文化ホール費	生涯学習課	SDGs	
予算現額	269,177,000円	決算額の	その他特財 83,490,388円
決算額	256,583,808円	財源内訳	一般財源 173,093,420円
(前年度決算額)	209,222,402円)		

説明

1 芸術文化ホール事務管理事業 予算現額 9,000円(9,000円)増減無  
 決算額 2,850円(2,850円)増減無

2 芸術文化ホール運営事業 予算現額 142,933,000円(147,208,000円)2.9%減  
 決算額 142,926,974円(147,163,968円)2.9%減

(事業の目的及び概要)

平成26年4月1日から導入した指定管理者の管理運営に係る経費である。「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に基づきホールの機能性及び特性を活性化し、芸術文化ホールの基本方針に沿った舞台芸術の振興及び普及事業を展開する。また、芸術文化ホール指定管理者審査委員会において、指定管理者の検証に関する事項について調査及び審議をする。

(1) 芸術文化ホール指定管理事業 142,844,400円

(事業の成果)

ア 芸術文化ホール利用状況

部屋名	令和3年度 (開館日数307日)		令和2年度 (開館日数261日)	
	利用日数	利用率	利用日数	利用率
エメラルドホール	225日	76.27%	133日	50.96%
シアターサウス	249日	81.91%	145日	55.56%
スタジオ	256日	83.39%	179日	68.58%

イ エメラルドホール事業 (4事業)

区分	催事名	開催日	入場者数(人)
優れた演奏家によるコンサート	エメラルド・オペラ 喜歌劇「メリー・ウィドウ」ハイライト	5/16(日)	214
	津軽三味線★三絃士	6/26(土)	187
	大阪交響楽団ニューイヤーコンサート	1/10(祝・月)	310
	ピアノフェス ヤマハ スタンウェイ カワイ ベーゼンドルファー	1/29(土) 1/30(日) 3/5(日) 3/13(日)	228

ウ シアターサウス事業 (3事業)

区分	催事名	開催日	入場者数(人)
優れた表現作品の上演	こどもパーク0才からのおんがくかい	8/9(月・祝)	337
	アルゼンチンタンゴ2021 ～進化を続ける情熱たち～	8/1(日)	181
	やゆ fish retutn～民謡からMINYOへ～	2/5(土)	100

## エ 若手演奏家を育成する事業 (1 事業)

催事名	開催日	入場者数(人)
新人演奏家コンサート (エメラルドホール)	3/19(土)	127

## オ ヘキなん落語事業・シアターサウス (1 事業)

催事名	開催日	入場者数(人)
第66回へきなん落語 柳家三三独演会	9/18(日)	185

## カ 市民が参加する公演事業 (3 事業)

催事名	開催日	入場者数(人)
エメラルドホール音楽祭 (エメラルドホール)	1/23(日)	165
シアターサウス芸術祭 (シアターサウス)	12/4(土) 12/5(日)	600
「みんなで楽しく企てよう」企画公演 フリーヒルズジャズオーケストラコンサート	10/24(日)	121

## キ 共催事業 (6 事業)

催事名	開催日	入場者数(人)
碧南ロックG I G2020-21	7/18(日)	無観客
コスプレイベント・コスオール! With 無我苑	1/29(土)	10
ピティナ・ピアノステップ 碧南夏季地区 (エメラルドホール)	6/12(土) 6/13(日)	270
県下ピアノ独奏コンクール (エメラルドホール)	11/6(土) 11/7(日)	200
ピティナ・ピアノステップ 碧南秋季地区 (エメラルドホール)	11/27(土) 11/28(日)	350
刈谷国際音楽コンクール ガラコンサート in 碧南 (エメラルドホール)	2/27(土)	136

## ク 映画上映会・シアターサウス (6 事業)

催事名	開催日	入場者数(人)
シアターサウス映画館「アフタースクール」	5/29(土)	86
シアターサウス映画館「ビルマの竖琴」	7/24(土)	109
シアターサウス映画館「長いお別れ」	9/11(土)	190
シアターサウス映画館「鍵泥棒のメソッド」	11/7(日)	62
シアターサウス映画館「ホームカミング」	2/19(土)	62
クリスマス子ども映画会「ムーミン谷の彗星」 (スタジオで遊ぼう)	12/11(土)	131

## ケ ワークショップ事業 (3 事業)

催事名	実施日	受講者(人)
エメラルド1Day 講座 ANET あそび塾 楽しいオペラを創ろう! かさじぞう	8/19(木)	27
1Day アートレッスン 音楽の絵本とサイコロ作曲遊び	7/28(水)	96
はじめてのフルーツ体験教室	2/20(日)	28

## コ アウトリーチ代替事業 (2 事業)

催事名	実施日	受講者(人)
碧南親子向けコンサート「森のミニオペラ」	12/23(木・祝)	111
DANCEでSMILE!～踊れることに喜びを～	2/13(日)	49

サ 講座事業 (2 事業)

区分	講座名	実施回数	受講者数(人)
エメラルドカルチャー教室 (1期6講座、 2期5講座、 3期5講座実施)	骨盤バランス	1期：8回	29
	エクササイズ講座	2期：8回	33
		3期：8回	27
	女性のための やさしいヨガ	1期：6回	20
		2期：6回	20
		3期：6回	18
	リラックス 健康ヨガ	1期：6回	20
		2期：6回	16
		3期：6回	20
	元気が出るボイストレーニング	1期：6回	17
	パステルアートを描こう！	1期：5回	14
シニアのための脳トレピアノ講座	1期：6回	20	
チョークアートレッスン	2期：6回	9	
ウクレレ初心者講座	2期：6回	11	
楽しく健康！ZUMBA レッスン	3期：6回	24	
ギター講座	3期：6回	7	
1day 講座 (夏4講座、 秋4講座、 春4講座)	1day 夏 ハスワーク体験	7/31(土)	19
	1day 夏 親子で簡単！手芸教室	8/7(土)	4
	1day 夏 デイップアート体験	8/21(土)	11
	1day 夏 初めてのZUMBA レッスン	8/25(水)	17
	1day 秋 冬こそ腸活！手作りキンパ	11/7(日)	5
	1day 秋 自分でできる簡単手相占い	11/13(土)	10
	1day 秋 ローズウィンドウ体験	11/20(土)	2
	1day 秋 クラフトバンド作り	11/27(土)	2
	1day 春 アロマジェル作り	3/9(水)	4
	1day 春 オープンで作れるおうちパン	3/10(木)	5
	1day 春 バレトン体験	3/15(火)	9
	1day 春 パステルアートを描こう	3/18(金)	10

シ 館外PR活動事業 (1 事業)

催事名	実施日	入場者数(人)
ハロウィンウォーク	10/9(土)～10/31(日)	1,500

ス フォーラムコンサート事業 <登録アーティストによるコンサート> (5 事業)

催事名	実施日	入場者数(人)
高橋愛美トリオ トロンボーンアンサンブル	4/3(土)	100
世界民族楽器オーケストラ LEEO スチールパン	5/23(日)	120
EL RITMO CUBANO SIN PARAR(とまらないキューバンリズム)	6/19(土)	90
MF Dream Band ビッグバンド	10/23(土)	180
纘迦～SANGA～ 和太鼓	11/3(水・祝)	200

セ へきなんアートフェア事業 (1 事業)

催事名	実施日	入場者数(人)
ART POT LUCK	10/9(土)	718

ソ 年度別事業状況

	令和3年度			令和2年度		
	事業数	公演数 講座数	人数	事業数	公演数 講座数	人数
エメラルドホール	12	18	2,325	7	7	1,226

シアターサウス	16	17	3,005	15	15	2,280
館外PR活動	2	2	1,510	1	1	1,190
講座	2	22	403	1	12	192
ワークショップ	5	5	1263	2	2	225
フォーラムコンサート	5	5	690	3	3	300
ワンコイン	4	4	1,322	1	1	240

(2) 指定管理者審査委員会運営事業 82,574円  
(事業の成果)

芸術文化ホール指定管理者審査委員会の開催 年2回(1回は書面開催)

**3 芸術文化ホール改修事業** 予算現額 108,120,000円(23,820,000円)353.9%増  
決算額 96,386,184円(23,819,184円)304.7%増

(事業の目的及び概要)

開館25年を経て老朽化した設備(音響・照明等)について、リスクを回避し機能を維持するため、平成29年度より順次、改修を行う。令和3年度はⅠ期の音響卓及び周辺機器の改修(4年目/5ヵ年リース)とⅡ期のパワーアンプ・スピーカー等の改修(3年目/5ヵ年リース)を実施した。また、舞台照明操作卓の老朽化のため更新工事を行った。

(事業の成果)

芸術文化ホール音響設備リースⅠ期(910,440円/月×12ヵ月) 10,925,280円  
芸術文化ホール音響設備リースⅡ期(1,074,492円/月×12ヵ月) 12,893,904円  
芸術文化ホール舞台照明操作卓更新工事 72,567,000円

**4 芸術文化ホール費臨時事業** 予算現額 18,115,000円(7,400,000円)144.8%増  
決算額 17,267,800円(5,742,000円)200.7%増

(事業の目的及び概要)

芸術文化村の施設の維持管理等に係る臨時的経費で修繕・工事、備品購入等を行った。

(事業の成果)

AEDスマートパッド1組 9,900円  
芸術文化ホール空調機修繕(AHU-13H, 14H系統) 1,265,000円  
芸術文化ホール自動ドアエンジン装置等取替工事 1,298,000円  
芸術文化ホール熱源制御用電磁流量計更新工事 2,332,000円  
市民図書館気中開閉器更新工事 2,209,900円  
芸術文化ホールホール棟冷却塔ファンモーター等部品取替工事 1,034,000円  
碧南市民図書館駐車場北側排水改修工事 1,287,000円  
芸術文化ホールPAC-11H1階系統空調機更新工事 7,040,000円  
芸術文化ホール空調機他修繕(AHU-11H, 12H系統) 792,000円

9目 哲学たいけん村 無我苑費	文化財課	SDGs		
予算現額	50,692,000円	決算額の	その他特財	13,454,676円
決算額	45,681,193円	財源内訳	一般財源	32,226,517円
(前年度決算額)	44,101,648円)			

説明

1 無我苑事務管理事業 予算現額 16,797,000円 (16,663,000円) 0.8%増  
 決算額 14,745,421円 (16,265,785円) 9.3%減  
 一般職人件費 (2人分)

2 無我苑維持管理事業 予算現額 18,078,000円 (18,252,000円) 1.0%減  
 決算額 16,461,224円 (16,428,694円) 0.2%増

(事業の目的及び概要)

哲学たいけん村無我苑施設の保守点検や修繕を実施し、施設や設備等の維持管理を行う。

(事業の成果)

施設設備の清掃、保守点検、修繕等を行い、来苑者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

(1) 施設管理委託

<主な委託>

ア 庭園管理業務	3,523,300円
イ 施設管理業務	1,168,349円
ウ 館内清掃業務	3,443,550円
エ 敷地内清掃業務	1,353,562円

(2) 施設利用状況

年度	研修道場 (安吾館)				市民茶室 (涛々庵)	
	和室1		和室2			
3	224日 72.7%	395回 42.7%	233日 75.6%	418回 45.2%	31日 10.1%	68回 7.4%
2	157日 60.2%	307回 39.2%	164日 62.8%	310回 39.6%	16日 6.1%	36回 4.6%
元	257日 83.7%	524回 56.9%	247日 80.5%	512回 55.6%	76日 24.8%	154回 16.7%
30	269日 87.3%	542回 58.7%	258日 83.8%	502回 54.3%	76日 24.7%	154回 16.7%

※令和3年度開館日数 308日 開館単位数 924回 (午前・午後・夜間)

3 無我苑運営事業 予算現額 5,857,000円 (6,685,000円) 12.4%減  
 決算額 4,525,092円 (4,125,257円) 9.7%増

(事業の目的及び概要)

芸術作品の展示や各種講座等を開催し、無我苑の基本テーマである「心の健康及び精神文化の醸成並びに文化交流の推進」を図る。

## (事業の成果)

事業名	実施回数	定員	参加人数
(1) 春のコンサート (5/15) 「ケルティックハーブコンサート」	2部制	各24人	48人
(2) 和の歳時記教室 (6/4、6/5) 「日本の箸を学ぶ」	2回	各10人	15人
(3) 第1回哲学講座 (ZOOMによる哲学対話) 「人生の目的とは何か」 (6/5)	1回	15人	14人
(4) 指ヨガ教室 (6/19・6/26)	全2回	16人	16人
(5) なんば提灯作り (7/17)	2部制	各5人	10人
(6) 第2回哲学講座 (無我苑+ZOOMによる哲学対話) 「宗教とは何か」 (7/31)	1回	20人	21人
(7) 納涼落語会 (8/7)	2部制	各28人	57人
(8) 第3回哲学講座 (ZOOMによる哲学対話) 「～記憶～企画展とのコラボ」 (9/4)	1回	15人	15人
(9) 折り紙教室 (9/17)	1回	10人	9人
(10) 観月の会「月明かりシネマ」 (9/23)	1回	50人	※1
(11) 万華鏡作り教室 (10/7)	1回	10人	9人
(12) 第4回哲学講座 (ZOOMによる哲学対話) 「コロナ禍の中思うこと」 (10/16)	1回	15人	13人
(13) 競技かるた入門講座 (10/17)	1回	12人	10人
(14) 和の歳時記教室 (11/6) 「日本の箸を学ぶ」	2部制	各10人	15人
(15) 第5回哲学講座 (ZOOMによる哲学対話) 「幸せはお金で買えるのか？」 (12/4)	1回	15人	13人
(16) 新春コンサート (1/8) 「ネイティブアメリカンフルートコンサート ～蘇る息吹～」	2部制	各28人	56人
(17) 碧南の偉人を学ぶIX 「齋藤倭助」 (1/21・1/28)	全2回	12人	11人
(18) 和の歳時記教室 (2/4、2/5) 「紙と水引を学ぶ」	2回	各10人	12人
(19) 香道教室 (2/19)	1回	10人	10人
(20) 茶の湯文化講座 (3/6) 「松花堂昭乗の手紙」	1回	28人	21人
(21) 第6回哲学講座 (無我苑+ZOOMによる哲学対話) 「葬式とは何か」 (3/19)	1回	20人	19人
(22) 瞑想回廊展示ワークショップ			
ふくながめぐみ展 (8/28、8/29) 無我苑にオブラートの花を咲かそう	2回	各10人	19人
山口聡嗣展 (12/12、1/16) 光るオブジェ作り	2回	各10人	19人
岡本真利子展 (2/20、3/12、3/13) コラージュアート作り	3回	各10人	30人

(23) 展示

- ア 近藤千草展「水に浮く人」  
令和3年4月1日～令和3年6月20日
- イ 無我苑写真展「追憶」(油が淵写生大会入賞作品展中止による差し替え)  
令和3年6月23日～令和3年8月1日
- ウ 第3回碧南高等学校美術部作品展「にじにじりじりにじりより展」  
令和3年6月25日～令和3年8月1日
- エ ふくながめぐみ展「片隅にあるもの」  
令和3年8月8日～令和3年9月26日
- オ 堀尾卓哉展「生きもの展」  
令和3年9月29日～令和3年11月28日
- カ 山口聡嗣展ROAD「途(みち)」  
令和3年12月1日～令和4年1月30日
- キ 岡本真利子展「そこは、、、ただ美しいだけの世界では終わらない」  
令和4年2月2日～令和4年3月27日

(24) 呈茶事業

		3年度	2年度	元年度	30年度	29年度
立礼茶席	営業日数	307	261	273	296	298
	呈茶数	8,972	7,052	9,156	10,130	10,196
	前年対比	27.2%増	23.0%減	9.6%減	0.6%減	5.7%減
涛々庵茶会	呈茶数	194	0	1,446	1,675	1,854
	前年対比	皆増	皆減	13.7%減	9.7%減	11.0%増

※新型コロナウイルスにより、4～11月の涛々庵茶会は中止とした。

※1 新型コロナウイルスにより中止(支出額:上映用DVD使用料60,500円)

4 無我苑臨時事業 予算現額 9,960,000円(7,284,000円)36.7%増  
決算額 9,949,456円(7,281,912円)36.6%増

(事業の目的及び概要)

施設の利用に支障がある箇所の修繕等を行い、適切な維持管理を図る。

(事業の成果)

- (1) 市民茶室畳表替え修繕 986,436円
- (2) 研修道場畳表替え修繕 849,420円
- (3) 研修道場照明器具取替修繕 250,800円
- (4) 市民茶室空調機更新工事 6,564,800円
- (5) 立礼茶席空調機更新工事 1,298,000円

10目 水族館費	海浜水族館	SDGs				
予算現額	192,876,000円	決算額の	その他特財	72,359,327円		
決算額	162,591,858円	財源内訳	一般財源	90,232,531円		
(前年度決算額)	182,858,020円)					

## 説明

1 水族館事務管理事業 予算現額 82,757,000円(90,128,000円) 8.2%減  
決算額 69,433,394円(81,469,760円) 14.8%減

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の事務管理に関する事業。

一般職人件費(10人)

(事業の成果)

令和3年度は、新型コロナウイルスによる臨時閉館を実施することなく311日間(前年264日)の開館で歴代5番目となる18万人余の利用があった。

	大人(人)		小人(人)		合計(人)	
	R03	R02	R03	R02	R03	R02
有料入館者数	73,957	62,125	28,995	21,287	102,952	83,412
パスポート入館者	10,592	8,657	1,854	1,146	12,446	9,803
無料入館者数	25,409	16,820	46,363	40,022	71,772	56,842
合計	109,958	87,602	77,212	62,455	187,170	150,057

※主な無料入館者数は、下記の通りである。以降( )内は前年度

- ・年少以下の無料入館 34,790(29,479)人
- ・障害者手帳 5,190(4,372)人
- ・ジュニアパスポート 2,800(2,245)人
- ・65歳以上の市民無料招待〔9月〕 108(124)人

2 水族館維持管理事業 予算現額 70,370,000円(63,746,000円) 10.4%増  
決算額 61,301,630円(55,087,692円) 11.3%増

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の修繕や保守点検を実施し、施設や展示機器等の維持管理を行うものである。

さらに、来館者の満足度の向上のため、ペーパーキャップ製作体験および物販販売を実施している。

(事業の成果)

設備等の修繕や保守点検を的確に行い、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。また、利用促進を想定しリニューアルオープン後に取り組み始めた物品販売に関しても来館者より好評をいただいている。

<b>3 水族館協議会運営事業</b>	<b>予算現額</b> 110,000円(110,000円) <b>増減無</b>
	<b>決算額</b> 33,186円(40,186円) <b>17.4%減</b>

(事業の目的及び概要)

碧南海浜水族館協議会は博物館法に定められた博物館協議会として、水族館の運営、展示方針等を審議する諮問機関である。委員数12名、年2回の開催。

(事業の成果)

通常年2回開催し、事業計画、事業成果について審議され、今後の運営、展示方針等への参考、指針とするものであるが、令和3年度は新型コロナウイルスに関連した緊急事態宣言発出のため1回目を中止し、書面にて意見聴取とした。

<b>4 水族館展示管理事業</b>	<b>予算現額</b> 5,520,000円(5,617,000円) <b>1.7%減</b>
	<b>決算額</b> 4,033,443円(4,269,106円) <b>5.5%減</b>

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の展示に関する資料の収集を行う事業である。

(事業の成果)

- (1) 水族館エリア：観客が短時間に集中するイベント開催が困難な中、いつでも落ち着いて観察できる常設展示の充実に努めた。その結果、クリオネ、ミズダコ、タカベの群れ、イトヒキアジなど、話題となる生体展示を提供することができた。

無脊椎動物(エビ・カニなど)	:	43(47)種	343	(400)点
魚類	:	208(213)種	5,532	(5,857)点
爬虫類(カメなど)	:	8(10)種	53	(70)点
両生類(ドラゴンズ・ベビーなど)	:	11(11)種	37	(45)点

令和4年3月末展示数	計	270(281)種	5,965	(6,372)点
------------	---	-----------	-------	----------

※展示生物購入費 827,697円 ※33回搬入 66種 2,843点

※餌料購入費 2,196,480円

- (2) 科学館エリア：参加型解説として人気が高いクイズラリーは、27,642(19,284)件の利用があり、来館者に大変好評であった。
- (3) ビオトープエリア：飲食を伴う「餅つき」は中止したが、その他の植物、水辺の生き物、トンボなど屋外においての観察会は全4回、蜂の巣解体など体験イベントは計画通り実施することができた。

<b>5 校外学習実施事業</b>	<b>予算現額</b> 223,000円(142,000円) <b>57.0%増</b>
	<b>決算額</b> 210,659円(129,450円) <b>62.7%増</b>

(事業の目的及び概要)

海浜水族館を学校教育活動(社会人実習を含む)の中に積極的に取り入れ、効果的な学習活動を推進するものである。

(事業の成果)

市内の小学2・4・6年生の校外学習の内、4年生は緊急事態宣言の影響により中止した。小学4年生及び中学2年生の学校訪問指導については、学校側の要請通りに対応することができた。市外学校及び子供会等に向けた学習プログラムは受付を中止した。

(1) 市内学校校外学習の受け入れ

対 象	学校数		学級数		人 数		内 容
	R3	R02	R03	R02	R03	R02	
小学2年生	7	7	22	21	619	635	いろいろな魚たち(水族館見学)
小学4年生	7	7	中止	20	中止	645	碧南の土地の広がり・昔の道具体験
小学6年生	7	7	20	20	688	676	魚の解剖・バックヤード見学
計	21	21	42	61	1,302	1,956	

(2) 市内学校訪問指導

学 習 内 容	対 象	件 数		対象生徒数	
		R03	R02	R03	R02
トカとイギンチャクの共生	小学4年生	7	7	679	645
生き方講話	中学2年生	1	1	82	57
計		8	8	761	702

(3) 実習および体験学習の受け入れ

学 習 内 容	対 象	件 数		受け入れ人数	
		R03	R02	R03	R02
職場体験	中学生	要請無	中止	0	0
博物館実習(6日間)	大学生	1	中止	6	0
水族館実習(6日間)	大学・専門・高校生	9	中止	9	0
社会人実習	教員10年経験者等	要請無	中止	0	0
計		10	—	15	0

(4) 市外学校及び子供会等に向けた学習プログラム

館内学習プログラム	対 象	件 数		対象生徒数	
		R03	R02	R03	R02
計	市外小中学生	中止	中止	0	0

6 博物館活動実施事業

予算現額 1,183,000円 (3,986,000円) 70.3%減

決算額 992,552円 (2,308,072円) 57.0%減

(事業の目的及び概要)

自然観察会、夏期教室などの教育普及活動や三河地方に生息する魚類の分布調査をはじめとした、日本産希少淡水魚の保護繁殖などの調査研究を行うものである。

(事業の成果)

幼稚園・保育園児から一般を対象とした教育普及活動であるが、三密を回避するため、室内やバスを利用する企画および緊急事態宣言発出期間中の「水族館うら散歩」は中止とした。

(1) 博物館教育普及活動事業

教育普及活動	回 数		人 数		対 象
	R03	R02	R03	R02	
水族館うら散歩 (計1種)	73	中止	514	0	一 般
水族館写生大会 (計1種)	中止	中止	0	0	幼・保・小・中
自然観察会 (計4種)	4	中止	49	0	一 般
サマースクール (計3種)	中止	中止	0	0	小 学 生
各種工作教室 (計6種)	15	4	549	330	一 般

ビオトープイベント（計7種）	7	5	115	104	一般
計18講座	99	9	1,175	434	—

## (2) 日本産希少淡水魚保護事業

絶滅危惧種の種保存事業を実施し、令和3年度は、ウシモツゴ 317(690)個体、カワバタモロコ 240(570)個体、ネコギギ 9(0)個体、イタセンパラ 0(10)個体の他、ミナミメダカ 116、ヤリタナゴ 144、トウカイヨシノボリ 82などが繁殖した。イタセンパラは環境省中部地方環境事務所、その他の希少魚保護に関しては愛知県環境局環境政策部自然環境課と連携して活動を進めているが本年度の繁殖はなかった。

## 7 特別展開催事業

予算現額 5,159,000円(5,867,000円) 12.1%減

決算額 4,424,161円(3,978,698円) 11.2%増

## (事業の目的及び概要)

特別展は夏休み・冬休み及び春休みを中心に開催する。特別展は常設展で展示できないテーマを期間限定で行うものである。

## (事業の成果)

その他、時事に応じた話題性のある催事・イベント等、以下の行事を実施し、それぞれ季節感がある内容を提供できたことにより来館者の好評を得ることができた。

実施行事名称	開催期間	開催日数	見学者数
(1) 特別展			
・夏「食うか？食われるか！生き物たちのサバイバル術」	7/17～ 9/20	58	50,870
・冬「めでたい生きもの」	12/11～ 1/30	41	20,192
・春「骨のおはなし」	3/19～3/31(5/8)	45	9,585
(2) 催事・イベント			
・GW 生きもの謎解きチャレンジ	4/29～ 5/5	7	880
・動物アスリート対決！パネル展	7/22～ 9/5	40	38,243
・じょ～ずに隠れたサメを探せ！	7/24・25	2	205
・夜の水族館（てらまち前夜祭）	10/17	中止	—
・岡崎市東公園連携・移動動物園	10/25	中止	—
・碧南高校透明標本展示	10/23～11/21	26	14,178
・クリスマスディスプレイ	12/1～12/25	22	8,269
・こたうむ	12/1～ 1/30	50	23,132
・潜水清掃一般公開	12/1	1	246
・冬の特別展開連イベント	12/12・19, 1/2	3	120
・正月水槽	1/2～ 1/16	15	9,212
・フォトコンテスト作品展	2/11～ 3/13	27	14,904
・春の特別展開連イベント	3/19・26(4/3)	2	62
計 11事業(7)		339(184)	190,821(133,714)

## 8 水族館費臨時事業

予算現額 27,554,000円(46,873,000円) 41.2%減

決算額 22,162,833円(35,575,056円) 37.7%減

## (事業の目的及び概要)

施設や設置機器、展示などの改修を計画的に実施し、修繕では対応できない新しい展示や設置機器の導入を図り、水族館全体を整備するものである。

また、数年に一度まとめて印刷する入館券の印刷や、不定期に行う大規模修繕及び大型備品等を購入するものである。

令和3年度は、屋根の防水改修工事および冷水系展示水槽用の冷凍機の更新工事を実施した。また、入館券およびパンフレット等の印刷物の製作、屋外トラックヤード東面の塀の修繕を実施した。

(事業の成果)

・水族館屋根防水改修工事	11,264,000円
・冷水系展示水槽用冷凍機更新工事	7,847,400円
・屋外トラックヤード東面塀修繕	1,193,533円
・パンフレット、入館券の印刷	1,857,900円

11目 美術館費	藤井達吉現代美術館	SDGs		
予算現額	122,785,000円	決算額の	その他特財	40,083,764円
決算額	102,420,920円	財源内訳	一般財源	62,337,156円
(前年度決算額	62,212,271円)			

## 説明

1 美術館事務管理事業 予算現額 25,366,000円(27,152,000円) 6.6%減  
決算額 17,610,894円(24,391,279円) 27.8%減

2 美術館協議会運営事業 予算現額 210,000円(210,000円) 増減無  
決算額 119,000円(105,000円) 13.3%増

## (事業の目的及び概要)

博物館法に定められた協議会で美術館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関。委員数10名(収集部会委員は4名)。

## (事業の成果)

- (1) 令和3年9月21日に第1回収集部会を開催し収蔵候補作品について協議。
- (2) 令和4年2月28日に第2回収集部会を開催し収蔵候補作品について協議。
- (3) 令和4年3月28日に第1回協議会を開催し事業計画、事業成果等について協議。また、収集部会の内容について報告を行った。

3 美術館施設管理事業 予算現額 25,161,000円(25,469,000円) 1.2%減  
決算額 21,293,568円(20,078,866円) 6.0%増

## (事業の目的及び概要)

美術館施設の保守点検や修繕を実施し、空調設備等設置機器などの維持管理を行う。

## (事業の成果)

設備等の保守点検や修繕を行い来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

4 企画展開催事業 予算現額 5,263,000円(2,700,000円) 94.9%増  
決算額 4,406,062円(1,824,425円) 141.5%増

## (事業の目的及び概要)

多くの方に関心を持ってもらえるテーマを選定し、幅広い企画展示を行うとともに講演会、ワークショップ等を開催し、芸術文化の向上を図る。

## (事業の成果)

収蔵庫等増設・改修工事の入札が不調となり令和2年2月25日より長期休館中であつたため、工事に支障のない期間にて臨時開館し、企画展等を開催した。

## (1) 企画展・常設展・共催展等

観覧者総数 4,776人(令和2年度 0人)

## ア 企画展

観覧者数 3,865人(令和2年度 0人)

## (ア) 特別開館事業 いのちの移ろい展

期間 46日間(4月29日～6月20日)

観覧者数 3,865人(1日平均84.0人)

イ 常設展

観覧者数 0人(令和2年度 0人)

ウ 共催展等

観覧者数 911人(令和2年度 0人)

(ア) 第13回碧南文化協会選抜美術展

期間 8日間(7月3日~11日)

観覧者数 911人(1日平均113.9人)

(2) 教育普及事業

参加者総数 343人(令和2年度 0人)

ア 「特別開館事業 いのちの移ろい展」関連

(ア) ワークショップ「缶バッチ制作」(開催中の土・日・祝日)

参加者計187人

(イ) 作家・大森悟氏によるリモート授業(6月4日)

参加者 女子美術大学3年生93人

(ウ) 当館学芸員によるギャラリートーク(期間中7回開催)

参加者計63人

5 美術品運営事業

予算現額 5,156,000円(15,847,000円)67.5%減

決算額 3,148,259円(14,236,923円)77.9%減

(事業の目的及び概要)

市民が芸術に触れる機会の充実を図るため、美術品の収集・管理・保存を行うとともに美術に関するワークショップを開催。

(事業の成果)

(1) 美術品の購入(計1,000,000円)

ア	近藤 文雄《婿の朝夢(ハ)》	水彩・素描	275,000円
イ	近藤 文雄《婿の朝夢(ニ)》	水彩・素描	275,000円
ウ	国島 征二《Wrapped Memory 本と枝(2020-A)》	彫塑・立体	253,000円
エ	富取 風堂《栗》	日本画	197,000円



△近藤文雄《婿の朝夢(ニ)》

△国島征二《Wrapped Memory 本と枝(2020-A)》

(2) ワークショップの開催

ア 期間 令和3年4月18日~令和4年3月27日

イ 参加者等 45講座 延べ333人(令和2年度 36講座 延べ271人)

(3) 美術館学習(休館中のため学校で鑑賞授業)

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
------	----	-----------	--------------

ア 期間 令和3年9月6日～令和3年11月10日

イ 参加者等 延べ1,331人 (市内小学校5年生650人/市内中学校1年生681人)

(4) 出前講座

ア 期間 令和3年6月24日～令和4年2月8日

イ 参加者等 延べ1,143人 (市内小学校5校 延べ36クラス)

6 彫刻のあるまちづくり事業	予算現額	1,981,000円 (2,022,000円)	2.0%減
	決算額	1,037,557円 (1,575,778円)	34.2%減

(事業の目的及び概要)

彫刻のあるまちづくりの教育普及と野外彫刻13作品及び記念作品のメンテナンス等を行う。

(事業の成果)

(1) 第34回野外彫刻絵画コンテスト

ア 募集期間 夏休み期間

イ 応募数 452点 (令和2年度 199点)

ウ 作品展示 令和3年11月27日～12月10日 (文化会館)

7 美術館整備事業	予算現額	57,648,000円 (0円)	皆増
	決算額	54,805,580円 (0円)	皆増

(事業の目的及び概要)

所蔵作品が増加し収蔵庫内は飽和状態となっているため、収蔵庫の増設を行う。また、この休館期間を利用し、既存施設の経年劣化による長寿命化対策、施設規模に合わせた消防法適法化対策などの改修工事を行う。

(事業の成果)

令和3年9月から工事を着工し、令和4年11月竣工予定。

(1) 委託料		14,705,580円
＜主な委託＞		
ア 美術館収蔵庫等増設・改修事業工事監理業務委託		9,750,000円
イ 所蔵作品等館内移動委託		1,781,100円
ウ 美術館収蔵庫等増設・改修事業積算業務委託		1,595,000円
(2) 工事請負費		40,100,000円
ア 美術館収蔵庫等増設・改修工事 (建設工事)		39,000,000円
イ 美術館乗入改修工事		1,100,000円

1目 保健体育総務費	学校教育課	SDGs	
予算現額	110,820,000 円	決算額の 財源内訳	その他特財 2,636,780 円 一般財源 100,949,172 円
決算額	103,585,952 円		
(前年度決算額	99,551,407 円)		

説明

- 1 保健体育事務管理事業
  - 予算現額 52,897,000 円 (51,894,000 円) 1.9%増
  - 決算額 49,473,434 円 (45,281,428 円) 9.3%増
  - 一般職人件費 (6人) 48,610,786 円
- 2 小学校健康管理事業
  - 予算現額 28,949,000 円 (28,911,000 円) 0.1%増
  - 決算額 27,205,217 円 (27,042,754 円) 0.6%増
  - 学校保健安全法に基づき児童及び小学校教職員の健康診断を実施
- 3 中学校健康管理事業
  - 予算現額 15,939,000 円 (16,038,000 円) 0.6%減
  - 決算額 14,765,146 円 (14,949,435 円) 1.2%減
  - 学校保健安全法に基づき生徒及び中学校教職員の健康診断を実施
- 4 就学時健康管理事業
  - 予算現額 1,360,000 円 (1,360,000 円) 増減無
  - 決算額 1,347,360 円 (1,338,360 円) 0.7%増
  - 学校保健安全法に基づき就学時の健康診断を実施
- 5 学校環境管理事業
  - 予算現額 5,748,000 円 (5,748,000 円) 増減無
  - 決算額 5,039,540 円 (5,010,360 円) 0.6%増
  - 学校保健安全法に基づき学校環境調査を実施

\* 上記事業の2、3の健康診断委託料の内訳

児童、生徒及び教職員の健康診断委託

委託事業名	内 容	金 額
児童・生徒心臓疾患 検査委託	心電図 小学校 1,331人	2,049,740 円
	中学校 694人	1,068,760 円
尿検査委託	小学校 4,042人	1,600,632 円
	中学校 2,272人	899,712 円
教職員健康診断委託	定期健康診断 225人	1,732,500 円
	胃部間接撮影 97人 (35歳以上)	554,840 円

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
6 日本スポーツ振興センター事業	予算現額	5,927,000円	(5,867,000円) 1.0%増
	決算額	5,755,255円	(5,814,325円) 1.0%減

(事業の目的及び概要)

学校の管理下における児童生徒の負傷や疾病に対する医療費、障害見舞金、死亡見舞金等を給付する「災害共済給付」の掛金。

(事業の成果)

独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づき、共済掛金の支払いを行った。

2目 学校体育費	学校教育課 スポーツ課	SDGs	
予算現額	4,516,000 円	決算額の 財源内訳	一般財源 3,371,241 円
決算額	3,371,241 円		
(前年度決算額	2,711,550 円)		

説明

- 1 学校体育事務管理事業 予算現額 359,000 円 (128,000 円) 180.5%増  
決算額 351,402 円 (121,267 円) 189.8%増
- 2 学校体育行事実施事業 予算現額 902,000 円 (1,006,000 円) 10.3%減  
決算額 658,839 円 ( 583,283 円) 13.0%増

(事業の目的及び概要)

小中学校における体育や部活動等で鍛えられた走力、跳力、投力等を競う場として各種大会を設置し、1つの目標とする。

碧南高浜支所大会、総合体育大会を開催した。

- ・碧南高浜中学校陸上競技大会
- ・令和3年度西三河中学校選手権大会碧南・高浜地区予選会
- ・令和3年度秋季市民スポーツ大会(中学1・2年の部)
- ・第73回碧南市小学校陸上競技大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- 3 部活動外部講師委嘱事業 予算現額 3,255,000 円 (3,255,000 円) 増減無  
決算額 2,361,000 円 (2,007,000 円) 17.6%増

(事業の目的及び概要)

中学校部活動の武道指導及び新体操を始め各種の種目について、各校の振興を図るため、専門的指導者を講師として委嘱し、希望する中学校へ派遣する。

(事業の成果)

- ・新体操…新中・南中 年間43回(これとは別に構成指導4回)
- ・新体操以外…全中学校 54人で年間1,263回

3目 社会体育費	スポーツ課	SDGs		
予算現額	110,827,000 円	決算額の 財源内訳	県支出金	1,227,000 円
決算額	83,262,848 円		その他特財	25,642,279 円
(前年度決算額)	90,889,960 円)		一般財源	56,393,569 円

説明

- 1 社会体育事務管理事業 予算現額 2,486,000 円 (670,000 円) 271.0%増  
決算額 1,802,778 円 (406,421 円) 343.6%増
- (1) 社会体育事務管理事業 952,778 円  
(2) スポーツ選手強化委託事業 850,000 円
- 2 社会体育施設維持管理事業 予算現額 71,778,000 円 (69,916,000 円) 2.7%増  
決算額 51,544,983 円 (61,977,889 円) 16.8%減

(事業の目的及び概要)

社会体育に関する全般的な施設維持管理事業であり安心・安全に利用できる施設を目指す。

(事業の成果)

- (1) 体育施設維持管理事業 50,297,508 円

ア 社会体育施設利用状況

施設名	利用件数 (件)		利用人数 (人)	
	R3 年度	R2 年度	R3 年度	R2 年度
臨海公園グラウンド	409	356	18,106	13,089
羽久手公園グラウンド	633	568	23,959	18,310
玉津浦グラウンド	672	513	41,271	29,705
2号地グラウンド	104	84	9,251	2,731
港南グラウンド	183	107	8,610	6,488
沢渡公園グラウンド	542	512	8,057	8,504
道場山西公園グラウンド	156	120	2,624	1,988
碧公園グラウンド	168	139	10,590	3,495
水源公園グラウンド	602	448	18,813	12,602
臨海公園テニスコート	4,831	4,097	44,444	38,243
羽久手公園テニスコート	653	466	6,935	4,980
水源公園テニスコート	1,494	1,266	13,359	11,729
港湾スポーツセンターテニスコート	3,988	2,460	32,774	24,627
港湾スポーツセンター弓道場	2,767	2,341	4,193	3,281
日進ゲートボール場	390	255	4,785	2,046
2号地運動広場	161	102	21,405	16,201
油ヶ渚地域運動広場	714	664	39,865	31,390
2号地多目的グラウンド	308	268	58,156	34,662
臨海公園ドーム	2,276	2,043	29,330	26,619
碧南緑地少年サッカー場	138	97	5,716	5,100
碧南緑地ビーチコート	1,319	1,123	36,597	31,388
合計	22,508	18,029	438,840	327,178

イ 委託料

委 託 名	金 額(円)
碧南市臨海公園グラウンド等管理業務委託	11,528,943
碧南緑地少年サッカー場芝生管理委託	6,738,200
港湾スポーツセンター及び碧南緑地スポーツ施設受付等管理業務委託	3,964,543
臨海公園グラウンド芝生管理委託	4,684,500
碧南市体育施設管理委託	3,190,000
碧南市体育施設トイレ清掃業務委託	1,680,936
碧南緑地少年サッカー場管理委託	1,299,690
その他(清掃、ごみ処理、警備委託等)	4,985,156
合 計	38,071,968

(2) 体育施設整備事業 1,247,475 円

港南グラウンドトイレ用電源引込工事等

※ 令和4年度への繰越明許費 15,290,000 円

港南グラウンド及び日進ゲートボール場自己処理型水洗トイレ設置委託料及び建築確認手数料

3 スポーツ推進審議会運営事業 予算現額 171,000 円 (171,000 円) 増減無  
決算額 0 円 (142,407 円) 皆減

(事業の目的及び概要)

碧南市スポーツ推進審議会に関する条例に基づき、スポーツ振興に関する事項について調査審議し、教育委員会に建議する。

(事業の成果)

審議会 2回とも書面にて開催

4 スポーツ推進委員会運営事業 予算現額 2,544,000 円 (1,564,000 円) 62.7%増  
決算額 1,182,894 円 (1,021,930 円) 15.8%増

(事業の目的及び概要)

碧南市スポーツ推進委員に関する規則に基づき、住民のスポーツ振興について実技指導及び組織の育成等を図り、スポーツの振興に寄与する。

(事業の成果)

(1) 委員会 4回開催

(2) 活動状況

ア 実技指導 72人

イ 研修会 77人

ウ 運営委員会 49人

5 社会体育関係団体補助事業 予算現額 4,013,000 円 (3,913,000 円) 2.6%増  
決算額 3,913,000 円 (3,913,000 円) 増減無

(事業の目的及び概要)

市民スポーツ活動、レクリエーション活動等の普及振興を図り、健康で豊かな市民生活の実現に寄与する。

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
------	----	-----------	--------------

(事業の成果)

(1) 碧南市レクリエーション協会補助事業	243,000円
8団体 701人	
(2) 碧南市スポーツ協会補助事業	1,800,000円
17団体 6,045人	
(3) 碧南市スポーツ少年団補助事業	270,000円
31団体 1,212人	
(4) へきなん総合型スポーツクラブ補助事業	1,600,000円
会員組数535組 会員数619人	

<b>6 スポーツ大会実施事業</b>	予算現額 2,091,000円 (1,646,000円) 27.0%増
	決算額 742,547円 (287,233円) 158.5%増

(事業の目的及び概要)

各種レクリエーション、スポーツ大会を実施し、スポーツの普及を目指す。

(事業の成果)

(1) 各種レクリエーション・スポーツ大会実施事業	692,547円
(うちインストラクター養成講座事業補助金 500,000円)	
(2) 市民駅伝大会委託事業	0円
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
(3) へきなんマラソン実施事業	0円
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
(4) 市民スキー大会実施事業	0円
スキー教室 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
スキー大会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
(5) 西三河大会実施事業	50,000円

<b>7 市民スポーツ大会実施事業</b>	予算現額 1,443,000円 (1,443,000円) 増減無
	決算額 1,413,509円 (1,416,244円) 0.2%減

(事業の目的及び概要)

全市民を対象に市民総合スポーツ大会を開催し、広くスポーツ活動の振興と健康の増進を図るため各種競技会を実施する。

(事業の成果)

競技種目 16競技 26種目中 20種目実施  
(6種目は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

<b>8 スポーツ教室開設事業</b>	予算現額 12,500,000円 (12,500,000円) 増減無
	決算額 12,500,000円 (12,204,632円) 2.4%増

(事業の目的及び概要)

広く市民にスポーツを親しんでもらうため、初心者を対象に教室を開設する。

(事業の成果)

昼間教室	7教室	286人	(令和2年度	7教室	150人)
夜間教室	4教室	177人	(令和2年度	4教室	147人)

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
子供教室	12教室	549人	(令和2年度 12教室 355人)
短期教室	2教室	26人	(令和2年度 未開講)
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部中止。			

**9 学校体育施設開放事業** 予算現額 2,473,000円(2,522,000円) 1.9%減  
決算額 1,675,490円(1,877,925円) 10.8%減

(事業の目的及び概要)

地域におけるスポーツ活動の場として、学校教育に支障のない範囲で学校体育施設の開放を図る。

(事業の成果)

小学校7校、中学校5校、高等学校2校  
開放登録団体98団体 登録者4,223人

**10 碧南市新体操発表会等実施事業** 予算現額 226,000円(0円) 皆増  
決算額 59,000円(0円) 皆増

(事業の目的及び概要)

新体操の選手育成を目的とし、新体操発表会を開催し、新体操の更なる発展に寄与する。

(事業の成果)

人前で演技する緊張感を体験する機会として、碧南市夏の新体操発表会を開催した。市内在住者、市内クラブチーム所属者等55人が大会に参加し、新体操競技の底辺拡充に努めた。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、碧南市秋の新体操発表会は中止した。

委託事業名	期日	参加者(人)
碧南市夏の新体操発表会	6月27日(日)	55
碧南市秋の新体操発表会	中止	中止

**11 地域スポーツ推進事業** 予算現額 350,000円(100,000円) 250.0%増  
決算額 80,290円(99,000円) 18.9%減

(事業の目的及び概要)

地域ニュースポーツの各事業を行い、地域スポーツの推進を図る。

(事業の成果)

ディスクドッジ大会 in へきなん 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

**12 スポーツ指導者養成事業** 予算現額 262,000円(316,000円) 17.1%減  
決算額 148,736円(70,824円) 110.0%増

(事業の目的及び概要)

各種目別のスポーツ指導者を養成することを目的とする。

(事業の成果)

スポーツ指導者の資格等取得に関する経費の一部補助として、スポーツ少年団に補助金を交付した。また、スポーツ栄養学の講習会を開催し、35名の指導者が受講し、パフォーマンスを上げるための食事法を学んだ。

一般会計	歳出	10款	教育費
		6項	保健体育費
<b>13 全国女子軟式野球選抜交流大会実施事業</b>		予算現額	257,000円(0円)皆増
		決算額	256,443円(0円)皆増

(事業の目的及び概要)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国を対象とした大会を行わず、東海地区内のチームを対象とした特別大会を開催する。

(事業の成果)

東海地区より7チームが集まり、技術向上の機会を提供するとともに、女子軟式野球の楽しさをアピールし、女子軟式野球のさらなる発展に寄与した。

<b>14 スポーツ推進計画推進事業</b>	予算現額	479,000円(224,000円)	113.8%増
	決算額	163,211円(120,447円)	35.5%増

(事業の目的及び概要)

スポーツを通じた「健康都市へきなん」を目指して策定した碧南市スポーツ推進計画の目標を達成するための事業を行う。

(事業の成果)

碧南市スポーツ推進計画のスローガンである、「めざそう！週一回のスポーツ実施」を達成するひとつのきっかけとして、チャレンジデーに参加。

「やろまいペタボード碧南大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

【チャレンジデー2021 結果】

碧南市	【参加人数】	48,974人 / 72,800人	【参加率】	67.3%
鳴門市	【参加人数】	33,367人 / 56,226人	【参加率】	59.3%
大館市	【参加人数】	37,574人 / 69,833人	【参加率】	53.8%

<b>15 スラックライン全国大会実施補助事業</b>	予算現額	200,000円(0円)	皆増
	決算額	200,000円(0円)	皆増

(事業の目的及び概要)

全国大会を行うことで、スラックラインのレベル向上を図るとともに、選手間の交流を図る。

(事業の成果)

令和2年度は大会が中止となり、2年ぶりに開催した。新型コロナウイルス感染拡大の状況から、参加者の安全を第一に考慮し、広報活動を制限したが、競技者は41名も集まり、日頃から磨いた技術を競い合った。前回同様、クラス別大会であったため、レベルの近い相手との勝負に大いに盛り上がった。

<b>16 碧南緑地ビーチスポーツ推進事業</b>	予算現額	5,261,000円(6,398,000円)	17.8%減
	決算額	4,433,525円(6,140,048円)	27.8%減

(事業の目的及び概要)

碧南緑地ビーチコート の普及、新たなスポーツの競技者増加によるスポーツ実施率の向上及び全国大会等の誘致による市民の精神的な向上を目的としてビーチ競技の全国大会を実施する。

(事業の成果)

ビーチバレーボール、ビーチサッカー、ビーチハンドボールの3種目でそれぞれ全国大会

の実施・誘致を行い、国内競技者へのPRと、継続した利用者の確保につながった。また、地元小学生を対象としたビーチサッカー教室を実施し、子ども世代へのビーチ競技の定着、習慣化への足がかりとした。

HEKINANカップ（ビーチサッカー全国大会）実施委託料	963,480円
ジャパンビーチバレーボールツアー2021 サテライト<BVT2> 碧南大会実施委託料	300,000円
全国中学生ビーチバレーボール選手権大会実施委託費料	1,735,508円
アルミワンタッチテント購入費	775,280円
ハンドボールゴール等購入費	335,500円
ビーチバレーネット購入費	173,800円
その他（消耗品等）	149,957円

17 JFA こころのプロジェクト「夢の教室」実施事業

予算現額 210,000円（210,000円）増減無  
決算額 62,070円（83,530円）25.7%減

（事業の目的及び概要）

日本サッカー協会が推進するJFAこころのプロジェクト「夢の教室」を碧南市が事業委託し、トヨタ自動車ビーチバレーボール部に所属する選手を「夢先生」として市内小学校に派遣する。

（事業の成果）

令和3年度は、大浜小学校と日進小学校の5年生を対象にオンラインでの実施をした。夢先生との活動や体験談を通して、夢をもつこと、その夢に向かって努力することの大切さを考えることができた。

18 中学校部活動支援事業

予算現額 1,886,000円（2,286,000円）17.5%減  
決算額 1,028,372円（879,151円）17.0%増

（事業の目的及び概要）

市内中学校に部活動として設置されている運動種目について、活動機会の増加を望む生徒が任意に参加できる活動の場を設けることで、中学生期におけるスポーツ活動の充実を図る。

（事業の成果）

バスケットボール、ソフトテニス、バレーボール、サッカー、卓球の5種目で実施した。部活動が縮小傾向にある中、市内の中学1・2年生147人が登録し、学校時間外に運動機会を確保することができた。

種目	曜日	会場	登録生徒数	指導員数
バスケットボール	木	新川中	20人	13人
ソフトテニス	木	中央中	29人	8人
バレーボール	月	南中	62人	11人
サッカー	水	東中	22人	15人
卓球	月	新川	14人	7人

<b>19 スケートボード大会実施補助事業</b>	<b>予算現額 200,000円 (200,000円) 増減無</b>
	<b>決算額 200,000円 (200,000円) 増減無</b>

(事業の目的及び概要)

碧南市の施設を活用し、スポーツイベントを開催することで、地域を活気づけ、碧南市スポーツ推進計画の基本方針「する」「観る」「学ぶ」を体現し健康都市へきなんへの推進を図る。

(事業の成果)

令和2年度に続き、今回も新型コロナウイルス感染拡大の状況から、参加者の安全を第一に考慮し、広報活動を制限したが、93人の競技者が集まった。(へきなん総合型スポーツクラブのスケートボード教室参加者8名含む。)初参加の子どももいたが、日頃の練習の成果を大いに発揮した。オープンクラスでは8歳から40歳までの競技者が技を競い合い、観客を沸かせた。

<b>20 東京オリンピック出場応援事業</b>	<b>予算現額 1,997,000円 (0円) 皆増</b>
	<b>決算額 1,856,000円 (0円) 皆増</b>

(事業の目的及び概要)

碧南市に在勤・在住の白鳥勝浩選手及び石島雄介選手が、2021年に開催された東京オリンピックのビーチバレーボール競技の日本代表に決定したことから、広く市民に周知するとともに、市を挙げて碧南市の代表を応援する機運の醸成を図る。

(事業の成果)

ビーチバレーボール日本代表として、白鳥・石島ペアの東京オリンピック出場が決定し、碧南市としてゆかり(在勤・在住)のある選手を全力で応援するため応援リーフレットを作成した。市内小中学生にもビーチ競技の普及・推進を図り、応援して盛り上げてもらうため配布を依頼したほか、衣浦港湾会館及び臨海体育館にて市民の方に配布した。

また、広く市民に知ってもらうため、市役所北東及び水族館広告塔に、東京オリンピック出場決定懸垂幕、浜町交差点に横断幕をそれぞれ設置した。

市役所1階の多目的ホール、臨海体育館及び衣浦港湾会館に、東京オリンピックビーチバレーボール競技応援ブースをそれぞれ設置し、市を挙げて応援することができた。

4目 勤労者体育センター費	スポーツ課	SDGs		
予算現額	3,087,000 円	決算額の 財源内訳	その他特財 一般財源	1,931,417 円
決算額	3,003,114 円			1,071,697 円
(前年度決算額	2,837,712 円)			

説明

- 1 勤労者体育センター維持管理事業 予算現額 3,087,000 円 (2,852,000 円) 8.2%増  
決算額 3,003,114 円 (2,441,712 円) 23.0%増

(事業の目的及び概要)

勤労者体育センターにおける施設維持管理に要する経費である。

(事業の成果)

- (1) 碧南勤労者体育センター利用状況

利用件数(件)		利用人数(人)	
令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
2,040	1,793	22,360	22,336

- (2) 委託料

委託名	金額(円)
清掃業務委託	236,500
警備業務委託	147,510
樹木剪定委託	99,000
自動扉保守点検業務委託	42,900
消防設備器具保守点検業務委託	39,600
合計	565,510

5目 臨海体育館費	スポーツ課	SDGs		
予算現額	116,849,000円	決算額の	その他特財	52,003,066円
決算額	108,443,962円	財源内訳	一般財源	56,440,896円
(前年度決算額)	53,850,666円)			

説明

1 臨海体育館事務管理事業 予算現額 337,000円 (387,000円) 12.9%減  
決算額 321,671円 (318,885円) 0.9%増

2 臨海体育館維持管理事業 予算現額 56,393,000円 (58,264,000円) 3.2%減  
決算額 50,439,446円 (46,744,781円) 7.9%増

(事業の目的及び概要)

臨海体育館における施設維持管理に要する経費である。

(事業の成果)

(1) 施設維持管理事業 50,086,950円

ア 臨海体育館利用状況

(ア) 団体利用

施設名	利用件数 (件)								実利用件数 合計 (件)		利用人数(人)	
	午前		午後 I		午後 II		夜間		R3	R2	R3	R2
年度	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2
アリーナ	304	278	352	317	344	300	518	471	884	866	42,131	28,287
第1体育室	253	242	248	252	190	183	392	386	924	769	30,628	23,314
第2体育室	79	70	107	101	106	102	120	109	216	156	7,747	3,609
会議室	73	67	62	57	61	58	82	85	118	95	1,839	1,000
和室	62	62	43	58	36	53	29	43	61	47	1,264	747
合計	771	719	812	785	737	696	1,141	1,094	2,203	1,933	83,609	56,957

(イ) 個人利用

施設名	利用人数 (人)								合計 (人)	
	午前		午後 I		午後 II		夜間		R3	R2
年度	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2
アリーナ	120	121	307	393	265	348	528	352	1,220	1,214
第1体育室	151	112	205	150	301	242	211	171	868	675
トレーニング室	4,375	3,675	—	—	4,023	3,313	5,012	4,136	13,410	11,124
合計	4,646	3,908	512	543	4,589	3,903	5,751	4,659	15,498	13,013

イ 維持管理

(ア) 燃料費・光熱水費 12,096,124円

(イ) 修繕料 1,625,976円

(ウ) 委託料

委託名	金額(円)
臨海体育館施設管理業務委託	16,929,000
清掃業務委託	8,763,531
夜間受付管理業務委託	2,824,489
エレベーター保守点検委託	792,000
音響設備等保守点検委託	462,000



6目 学校給食費	庶務課	SDGs			
予算現額	835,061,000円	決算額の 財源内訳	その他特財	315,679,891円	
決算額 (前年度決算額)	796,931,851円 (747,287,140円)			一般財源	481,251,960円

説明

<b>1 学校給食事務管理事業</b>	予算現額	21,722,000円 (20,895,000円)	4.0%増
	決算額	21,145,109円 (20,015,405円)	5.6%増
一般職人件費		16,944,883円	
学校給食事務管理事業		662,998円	
主な事業			
委託料 (学校給食管理システム保守業務委託)		308,616円	
学校給食費徴収事務業務委託事業		3,537,228円	
主な事業			
委託料 (口座振替システム業務委託)		2,837,758円	

<b>2 学校給食センター維持管理事業</b>	予算現額	94,932,000円 (87,322,000円)	8.7%増
	決算額	89,914,203円 (73,760,009円)	21.9%増

(事業の目的及び概要)

平成20年9月から新第2学校給食センターが第1学校給食センターと同一建物内で稼働している。同施設の建物及び附帯設備、厨房機器・器具の維持管理を行うための経費である。

主な委託事業

事業名	内容	金額
下水道除害施設保守点検委託	月2回保守点検	492,800円
下水施設有機汚泥収集運搬処分委託	年1回処分	473,000円
大型調理機器等保守点検委託 (第1・2)	年2回保守点検	1,776,500円
施設設備管理・操作業務委託	機器運転・整備	9,768,000円
厨房機器保守点検委託 (第1)	年2回保守点検	352,000円
厨房機器保守点検委託 (第2)	年2回保守点検	308,000円
ごみ収集委託	週5回可燃、月1回不燃	1,609,080円
自家用電気工作物保安管理業務委託	月1回保守点検	547,800円
エレベータ保守点検委託	月1回保守点検	600,600円
ボイラー保守点検委託	年2回保守点検	864,622円
冷蔵庫・冷凍庫保守委託 (第1・2)	年2回保守点検	1,294,920円
自動扉保守点検委託 (第1・2)	年2回保守点検	935,000円
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託 (第1)	年1回保守点検	1,631,850円
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託 (第2)	年1回保守点検	1,385,780円
排気フード等清掃委託 (第1・2)	年1回清掃	450,000円

(事業の成果)

設備・機器の保守点検を実施し、適正な維持管理を図ることができた。

<b>3 学校給食センター整備事業</b>	予算現額 914,000円 (796,000円) 14.8%増 決算額 589,886円 (791,241円) 25.4%減
-----------------------	---

(事業の目的及び概要)

第1、第2学校給食センターで使用する調理器具・食器具等の整備を行うための経費である。

調理器具、食器具等消耗品費 589,886円

(事業の成果)

調理器具・食器具等の整備を行い、衛生的及び効率的な給食業務が実施できた。

<b>4 学校給食センター運営審議会運営事業</b>	予算現額 58,000円 (58,000円) 増減無 決算額 29,010円 (29,010円) 増減無
----------------------------	---

(事業の目的及び概要)

学校給食センター運営審議会は、学校給食センターの運営に関する重要な事項について調査及び審議をするため、碧南市学校給食センターの設置に関する条例第4条に基づき設置されている。この審議会の開催および運営に要する経費である。

運営審議会委員13人、運営審議会年1回(7月～8月)開催

(事業の成果)

学校給食センター運営審議会を年1回開催し、適正な学校給食センター運営を図ることができた。

<b>5 学校給食調理事業</b>	予算現額 370,438,000円 (371,218,000円) 0.2%減 決算額 340,546,333円 (317,618,499円) 7.2%増
-------------------	---

(事業の目的及び概要)

適正な学校給食調理業務を実施するための衛生管理及び食材購入等に要する経費である。

(1) 学校給食の実施状況及び給食費

区分	学校(園)名	給食回数(回)	延給食数(食)	給食費(円)
幼稚園	新川幼稚園	184	22,002	3,650,640
	中央幼稚園	184	18,917	3,209,018
	大浜幼稚園	184	17,698	2,895,600
	棚尾幼稚園	184	18,936	2,982,546
	西端幼稚園	185	14,827	2,330,800
小学校	新川小学校	189	151,598	36,322,872
	中央小学校	187	112,500	26,963,768
	大浜小学校	185	112,931	27,063,120
	棚尾小学校	184	127,341	30,528,520
	日進小学校	186	65,097	15,591,136
	鷺塚小学校	186	123,367	29,568,880
	西端小学校	189	84,713	20,320,648
中学校	新川中学校	187	81,195	21,905,066
	中央中学校	186	63,033	16,988,894
	南中学校	188	125,575	33,886,546
	東中学校	188	97,315	26,234,226

	西端中学校	187	46,298	12,490,156
その他	給食センター	191	11,242	2,698,080
	合計		1,294,585	315,630,516

(2) 食品・食器等検査状況

4月から2月（8月を除く）までの期間において実施した。

検査点数 42点（食品35点・食器等7点）

検査項目	残留農薬	2件	大腸菌群	20件
	残留脂肪	3件	病原性大腸菌O157	11件
	(注) E. coli	3件	保存料	3件
	澱粉性残留物	4件	サルモネラ菌	9件
	黄色ブドウ球菌	20件	腸炎ビブリオ	1件
	一般細菌数	34件		

※（注）E. coliは糞便性大腸菌群

検査結果について特に問題となるような基準超過は認められなかった。

検査委託先：公益財団法人愛知県学校給食会、半田市医師会健康管理センター

(3) 中学校卒業記念バイキング給食

令和3年度、バイキング給食実施事業を中止し、令和2年度と同様に中学3年生を対象にスペシャルメニュー（通常の給食に焼きそばとケーキを追加）を実施した。

実施日：令和4年2月9日（水）

献立：牛乳、ご飯、ハヤシチュー、焼きそば、メンチカツ（校章イラスト付）、海そうサラダ、青じそドレッシング、ケーキ

(4) 給食残さ資源化

平成21年度から開始した事業である。

給食調理時の野菜くずと食べ残しのパン、ごはん及び副食を飼料化するために要する経費である。

食品廃棄物収集運搬・飼料化業務・牛乳空容器等リサイクル業務委託 13,375,626円

給食残さ量：野菜くず 16,286kg+主食 30,423kg+副食 27,560kg=74,269kg

飼料生産量：13,269kg

牛乳パック等：牛乳パック 12,683kg+飲み残し量 17,602kg=収集量 30,285kg

RPFリサイクル処理（固形化燃料再生加工処理）：12,683kg

（事業の成果）

衛生管理及び食材購入等を行い、安心・安全な学校給食を提供することができた。

6 学校給食配送事業

予算現額 53,000,000円（50,578,000円）4.8%増

決算額 52,078,400円（50,578,000円）3.0%増

（事業の目的及び概要）

学校給食の配送及び回収業務を委託するために要する経費である。

学校給食配送委託（令和3年度より残飯回収業務追加） 52,078,400円

## (事業の成果)

大きな問題もなく、学校給食の配送及び回収することができた。

<b>7 学校給食業務委託事業</b>	<b>予算現額</b> 280,137,000 円 (259,237,000 円) 8.1%増
	<b>決算額</b> 280,137,000 円 (259,237,000 円) 8.1%増

## (事業の目的及び概要)

学校給食の調理業務、洗浄業務、学校配膳業務・配膳補助業務等を実施するための経費である。

学校給食センター給食調理等委託 280,137,000 円

## (事業の成果)

大きな問題もなく適正な学校給食の調理業務、洗浄業務、学校配膳業務・配膳補助業務等を実施することができた。

<b>8 学校給食費臨時事業</b>	<b>予算現額</b> 13,860,000 円 (27,636,000 円) 49.8%減
	<b>決算額</b> 12,491,910 円 (25,257,976 円) 50.5%減

## (事業の目的及び概要)

学校給食センター等の管理運営に要する臨時的な経費である。

消耗品費 (食器一斉更新分、調理器具用部品等)	4,616,471 円
印刷製本費 (口座振替依頼書、納品書)	384,670 円
物品修繕料 (スプーン洗浄機付浸漬装置修繕、冷凍庫修繕等)	2,012,593 円
施設修繕料 (ガス調整器取替修繕、床補修塗裝修繕等)	3,901,326 円
工事請負費 (西側外壁防水改修工事)	808,610 円
備品購入費 (ワイヤレスマイク、移動台)	768,240 円

## (事業の成果)

臨時的な経費の執行により、安定した調理業務を実施することができた。